

令和6年度使用 小学校用教科用図書について の調査審議結果

※ 「小学校における教科用図書の採択手順」 フロー図の⑦に対応

目 次

国 語 …	1 頁	音 楽 …	1 1 頁
書 写 …	2 頁	図画工作 …	1 2 頁
社 会 …	3 頁	家 庭 …	1 3 頁
地 図 …	4 頁	保 健 …	1 4 頁 ~ 1 5 頁
算 数 …	5 頁 ~ 6 頁	英 語 …	1 6 頁 ~ 1 7 頁
理 科 …	7 頁 ~ 8 頁	道 徳 …	1 8 頁 ~ 1 9 頁
生 活 …	9 頁 ~ 1 0 頁		

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

国語

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編あたらしいこくご 一上下 新編新しい国語 二上下 新編新しい国語 三上下 新編新しい国語 四上下 新編新しい国語 五上下 新編新しい国語 六上下	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、1年間で身に付ける力を「言葉の力」と位置づけ、その一覧を示している。 ・自己の考えを形成できるような手立てを工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、何をどのように学ぶのか見通しがもてるように単元冒頭に「言葉の力」「学習の流れ」を示している。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思考に関わる言葉や関係を表す言葉等を集めた「言葉の広場」を掲載している。 ・「情報の扱い方に関する事項」で、系統性を意識して「関係」「整理」「調査」「論理」の観点で単元を構成している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック問題やオンライン投稿、インターネット等、子どもたちを取り巻く現状に関連した教材を掲載している。 ・対話の仕方や国語のノートの作り方、デジタルノートの作り方等、活用できる内容を年度はじめに示している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の領域では、活動の流れが分かるように「見通す」「取り組む」「振り返る」という学習過程を「学習の流れ」として単元冒頭に示している。 ・巻末に当該学年と前の学年で身に付けた力が一覧で分かる「言葉の力のつながり」を掲載している。 <p>【かわさき教育プラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本を通して友達と交流する「本から発見したことを伝え合おう」「ブックトークをしよう」等の単元を設定している。 ・物語や昔話、神話、詩、言葉、科学等の本紹介と著名人の本との関りが書いてある「〇年生の本だな」を掲載している。 	<p>【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元を通して身に付ける力を意識できるように単元冒頭と振り返りに「言葉の力」を示している。 ・また、身に付けた力を生かせるように「生かそう」を掲載している。 ・単元の最後に、身に付けた資質・能力について振り返ることができる「ふり返る」を設定している。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から4年生までは上下巻の2分冊、5、6年生は学年1冊にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目次では「話す・聞く」「書く」「読む」等が分かるようにマークで示している。 ・情報に関するページの背景を薄ピンク、言葉に関するページの背景を薄黄色等、内容によって色分けしている。 ・学習のポイントや活動内容を「コトハ」「ハテナ」というキャラクターの吹き出し等で示している。
17 教出	ひろがることば しょうかくことば 一上下 ひろがることば 小学国語 二上下 ひろがる言葉 小学国語 三上下 ひろがる言葉 小学国語 四上下 ひろがる言葉 小学国語 五上下 ひろがる言葉 小学国語 六上下	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が主体的に学習に取り組むことができるよう、1年間を見通して、どのような力を身に付けていくのか一覧で示している。 ・身に付けた言葉の力を他の学習にも生かせるように教材の配置を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、学習の道筋を見つけることができるように、単元冒頭に見通しから振り返りまでを「学習の進め方」として示している。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合語や同じ言葉で意味が違う言葉等を集めた「言葉の木」を掲載している。 ・「情報のまとめ」等の汎用的な知識を巻末に一覧で示している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」では、新聞やリーフレットを作成する等、他教科と関連できる言語活動を設定している。 ・環境やSDGs、AIに関連する教材を掲載している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の領域では、見通しをもって学びを進めることができるように「たしかめよう」「くわしくよう」「まとめよう」「つたえあおう」という学習過程にしている。 ・巻頭に当該学年で身に付ける力が一覧で分かる「〇年生で学ぶこと」を掲載している。 <p>【かわさき教育プラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年間で読んだ本をまとめ、心に残った本を紹介する「読書タイムラインを作って交流しよう」を設定している。 ・友情や自然科学、ノンフィクション、ファンタジー等の様々なジャンルの本を紹介してある「〇年生で読みたい本」を掲載している。 	<p>【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の中で重要な事項を「ここが大事」でまとめている。また、教材に出てきた言葉と関連する言葉を「言葉を増やそう」に掲載している。 ・単元の最後に、身に付けた資質・能力や言語活動の観点で振り返ることができる「ふり返ろう」を設定している。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年上下巻の2分冊にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目次では「話す・聞く」「書く」「読む」等が分かるようにマークと色で示している。 ・「ここが大事」を、薄い黄色のバックカラーで統一している。 ・フクロウのキャラクターの吹き出し等で学習のポイントや活動内容を示している。
38 光村	こくご一上 かざぐるま こくご一下 ともだち こくご二上 たんぼぼ こくご二下 赤とんぼ 国語三上 わかば 国語三下 あおぞら 国語四上 かがやき 国語四下 はばたき 国語五 銀河 国語六 創造	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が身に付けていく力のつながりを意識できるよう、今までに身に付けてきた力と、これから身に付けていく力を一覧で示している。 ・身に付けた力を他の単元にも生かすことができるような単元構成の工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、習得と活用とが滑らかに行えるように、単元冒頭につけたい力を「目標」として示している。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節の言葉を味わえる春夏秋冬のページを設けている。 ・「情報の扱い方に関する事項」で「メモをとるとき」「引用するとき」等、情報活用場面を想定した題材を設定している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小単元での学びを踏まえて大単元の学習に臨んだり、2つの領域を関連させたりする単元配列がされている。 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域では、友達との関わりや学校、地域等を題材にした教材を掲載している。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」の領域では、「とらえよう」「ふかめよう」「まとめよう」「ひろげよう」という学習過程にしている。また、自ら課題を選択できる「選んで読み深めよう」を掲載している。 ・巻頭に当該学年で身に付ける力と前の学年で身に付けた力が一覧で分かる「〇年生で学ぶこと」「〇年生までに学んだこと」を掲載している。 <p>【かわさき教育プラン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の選び方や本との関り方を友達と交流する「作家で広げるわたしたちの読書」「私と本」等の単元を設定している。 ・物語や絵本、SDGs等の本を紹介する「本の世界を広げよう」を掲載している。また、読んだ本には印が付けられる欄を設けている。 	<p>【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「問いをもとう」「目標」「ふりかえろう」の学習の流れがいつでも確認できるように「国語の学びを見わたそう」というページを掲載している。また、国語の学習でできるようになりたいことや楽しみな学習を書く活動を設定している。 ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で単元を振り返ることができる「ふりかえろう」を設定している。 <p>【分量・装丁】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生から4年生までは上下巻の2分冊、5、6年生は学年1冊にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目次の字のフォントが大きく、「読む」「書く」等をマークや色、言葉で示している。 ・「問いをもとう」や学習のポイント等を、薄い黄色のバックカラーで統一している。 ・「たいせつ」「目標」「ふりかえり」等を、マークで示している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

書写

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編あたらしい しよしゃ一 新編新しい しよしゃ二 新編新しい書写 三 新編新しい書写 四 新編新しい書写 五 新編新しい書写 六	・文字の整え方を身に付けるために、学習のねらいを明確に示している。 ・書写での学びを他の学習や生活に生かすことができる教材を配置している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、学習のポイントである「書写のかぎ」を軸に、主体的な学びにつながる学習過程を設定している。	【知識及び技能】 ・毛筆の「筆圧」の学習において、筆圧の違いによる線の太さを「強」「中」「弱」という文字で表している。 ・毛筆の学習の際に、筆遣いが理解できるように、解説付きの運筆動画やアニメーションにつながる二次元コードを掲載している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・毛筆では、文字手本と同じ特徴をもつ他の文字を、硬筆で練習できる学習の流れにしている。 ・身に付けた書写の力を活用できるようにノートやリーフレットの作成等、他教科の学習や生活と関連する内容を掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・外国語や筆記具の作り方等、文字文化についてさまざまな観点から触れられる「文字とつしよ」に掲載している。 ・良い例と悪い例を提示し、比較しながら学習のポイントを考えることができる活動を設定している。 【かわさき教育プラン】 ・文字を書く際に相手意識をもてるように「～で伝えよう」を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返ろう」という学習過程で構成されていて、目次で「見つけよう」「たしかめよう」を説明している動画の二次元コードを付けている。 ・日常生活と書写の学習をつなぐことができるように、巻頭に「おかしな〇〇」を掲載している。 【分量・装丁】 ・左ページに文字手本を掲載している。 ・1、2年生の巻末に、水書用紙の使い方の説明を記載した水書用紙を付けている。	・毛筆学習の用具の置き方について、右手で書く人だけでなく、左手で書く人にも分かるように動画の二次元コードを掲載している。 ・毛筆の学習において、朱墨を用いた文字手本に擬態語等を付けて筆使いを示したり、文字を整えて書く上での学習のポイントを「書写のかぎ」に言葉で表したりしている。 ・基本点画のポイントを、キャラクターの吹き出しや擬態語、色分け等を用いて示している。
17 教出	しょうがく しよしゃ 一ねん 小学 しよしゃ 二年 小学 書写 三年 小学 書写 四年 小学 書写 五年 小学 書写 六年	・比較を通して文字の整え方の成長を捉えられるように単元の進め方を工夫している。 ・児童が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学年に応じて学習過程を変えて構成している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、児童が、自分で課題を解決していくための具体的な方法が分かる「学習の進め方」を提示している。	【知識及び技能】 ・毛筆の「筆圧」の学習において、筆圧の違いによる線の太さを「細い線」「中くらいの線」「太い線」という言葉等で表している。 ・毛筆の学習の際に、筆遣いが理解できるように、「まなびリンク」という運筆動画につながる二次元コードを掲載している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分が書いた文字の変容を捉えられるように「ためし書き」「まとめ書き」の欄を設けている。 ・カルタ作りや工場見学のメモの取り方等、身に付けた書写の力を活用できるように「レットトライ」の活動を設定している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子どもの発達の段階に応じて「文字の歴史」などのテーマを設定し、文字に対する興味・関心を高める「知りたい文字の世界」を掲載している。 ・韓国や中国等、他の国の習字の様子が分かる写真を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・学級新聞や思い出に残る言葉等、互いの思いを伝え合う「書いて伝え合おう」を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・2年生は「つかむ」「考える」「たしかめる」「ふりかえる」、3年生以降は「つかむ・考える」「書く・たしかめる」「振り返る」「生かす・広げる」と、学年に応じて学習過程を変えて構成している。 ・児童が課題解決に向けて、自分の課題に合った練習用紙を作成する「練習用紙の作り方」を掲載している。 【分量・装丁】 ・左ページや右ページに文字手本を掲載している。 ・1、2年生の巻末に、水筆の持ち方と基本となる運筆練習の仕方を記載した水書用紙を付けている。	・毛筆学習の用具の置き方について、右手で書く人だけでなく、左手で書く人にも分かるように資料の二次元コードを掲載している。 ・毛筆の筆遣いが分かるように、朱墨を用いた文字手本の横に解説を示したり、文字を整えて書く上での学習のポイントを「ここが大切」に言葉で表したりしている。 ・様々な動物の動作や擬態語、矢印等で基本点画のポイントを示している。
38 光村	しよしゃ 一ねん しよしゃ 二年 書写 三年 書写 四年 書写 五年 書写 六年	・児童が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習の進め方を常に確認できるよう工夫している。 ・書写での学びを、日常や社会等と結び付けて考えられるような教材を設定している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、書写の原理・原則を主体的に学び取ることができるように課題解決型学習を想定して構成している。	【知識及び技能】 ・毛筆の「筆圧」の学習において、筆圧の違いによる線の太さを「1の力」「2の力」「3の力」と、数字で表している。 ・毛筆の学習の際に、筆遣いが理解できるように、解説付きで重要なポイントは繰り返し流れる運筆動画につながる二次元コードを掲載している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・身に付けた書写の力を実感したり活用したりできるように、書写のこたばを使って伝え合う活動を設定したり、手紙の書き方や理科のノートの書き方等を掲載した「書写広げたい」を設定したりしている。 ・書写の学習を、自分や社会と結び付けて考えられるように全学年にSDGsに関連した教材を設定している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の歴史を知ったり、各地域で伝統的に作られた用具を紹介したりして、文字に対する興味・関心を高める「もっと知りたい」を掲載している。 ・1年生の「自分の名前を書こう」で保護者からの応援メッセージの欄を設けたり、巻末に先生や保護者の方へのメッセージを載せたりと、家庭と連携が図れるようにしている。 【かわさき教育プラン】 ・6年生で自分の文字の特徴、良さ、味わいを見付ける「私の文字」という活動を設定している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「考えよう」「確かめよう」「生かそう」という学習過程で構成されていて、どの単元においてもこの3つの過程を意識できるように「学習の進め方」を掲載している。 ・6年間で学習したことを日常生活に広げていけるように「書写ブック」を付けている。 【分量・装丁】 ・左ページに文字手本を掲載している。 ・1、2年生の巻末に、水筆の持ち方を写真や言葉、動画で説明している水書用紙を付けている。	・毛筆学習の用具の置き方について、右手で書く人だけでなく、左手で書く人にも分かるように2種類の動画の二次元コードを掲載している。 ・朱墨を用いた文字手本の横に解説を載せて毛筆の筆の使い方を示したり、文字を整えて書くうえでの学習のポイントを「たいせつ」に言葉と朱墨で書いた画で表したりしている。 ・基本点画のポイントを、同じ動物の動作や擬態語、色分け、矢印等を用いて示している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

社会

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい社会3 新編 新しい社会4 新編 新しい社会5上 新編 新しい社会5下 新編 新しい社会6 政治・国際編 新編 新しい社会6 歴史編	・各学年の最初の単元で「学習の進め方」を掲載し、問題解決的な学習を進められるよう、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」といった学習の流れを示している。 ・主体的に社会に関わることをできるよう、「いかす」のページで、自分たちができることを考えるなどの活動を示している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、社会的な事柄に参画、提案する場面を設けるなどの工夫をしている。	【知識及び技能】 ・見開きページのキーワードを「ことば」のコーナーとして示すとともに、巻末の「この教科書に出てきたことば」や索引で示している。 ・「見る・聞く・ふれる」「読み取る」「表す・伝える」の3つの視点から、技能を習得する「まなび方コーナー」を設けている。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・表や白地図、新聞、カード、関係図、意見文、プレゼンテーションソフトなど、単元のねらいに応じた多様なまとめ方を掲載している。 ・「見方・考え方」について、空間や時間、相互関係に着目する視点や考え方を示す囲みを設け、キャラクターと共に掲載している。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・「つかむ」のページでは、学習問題と学習計画を示し、「まとめる」のページでは、学習問題とキーワードの「ことば」を示している。 ・「いかす」のページでは、単元で学んだことを生かして、自分たちができることやこれからの生活を考えるなどの活動を示している。 【かわさき教育プラン】 ・5年では横浜港、6年では鎌倉市の朝比奈切通し、箱根町の関所跡を事例として掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関する構成】 ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」といった学習段階に応じた構成にしている。 ・全学年で「まなびのポイント」を設け、学習段階に応じた学習活動を例示している。 【分量・装丁】 ・3、4年は1冊、5、6年は2分冊としている。	・キャラクターが学習の進め方を示したり、見方・考え方を問いの形で示したりしている。 ・「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」といった学習の構成によって、見出しの色を変えて学習内容を示している。
17 教出	小学社会3 小学社会4 小学社会5 小学社会6	・各学年の巻頭で「社会科の学習の進め方」を掲載し、問題解決的な学習を進められるよう、「つかむ」「調べる」「まとめる」「つなげる」といった学習の流れを示している。 ・一貫して問いを追究できるよう、「次につなげよう」を示し、課題について選択・判断できるよう、「つなげる」を示している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、持続可能な社会の実現に向けて「選択・判断」の場面を設けるなどの工夫をしている。	【知識及び技能】 ・問題解決に活用することばを「キーワード」で示し、巻末で一覧として示したり、巻末の索引に太字で示したりしている。 ・単元の内容等に応じて「集める」「読み取る」「表す」といった「学びのてびき」のコーナーを設けている。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・「時期や時間の変化」「場所や広がり」、「くらべる」「関連づける」などの「見方・考え方」をキャラクターの吹き出し等で示している。 ・「まとめる」や「つなげる」のページでは、図表や思考ツールの活用、話し合い等、学習内容に応じて様々な表現方法を示している。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・「つなげる」のページでは、学習してきたことを生かして、生活に関わることやこれからの社会について考える活動を示している。 ・「もっと知りたい」のページでは、児童が個々の関心に応じて活用できるよう、読み物を中心とした文章資料を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・3年では全体を通して横浜市、4年では相模原市の相模湖や相模ダム、藤沢市の小笠原東陽、箱根の寄木細工、5年では東京湾アクアライン等、6年では川崎市の向ヶ丘遊園駅地下通路整備、川崎市の外国人市民代表者会議等を事例として掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関する構成】 ・「みんなでつくった学習問題」「この時間の問い」「次につなげよう」といった学習のつながりを踏まえた構成にしている。 ・6年の歴史の導入で、政治の学習を生かし、参政権の拡大に関する資料を掲載している。 【分量・装丁】 ・3年、4年、5年、6年の各学年をそれぞれ1冊としている。	・キャラクターが学習に関するアドバイスや、見方・考え方の視点や方法を例示している。 ・6年の歴史学習では、白黒写真をカラー化した画像を掲載している。
116 日文	小学社会3年 小学社会4年 小学社会5年 小学社会6年	・各学年の巻頭で「社会科の学習の進め方」を掲載し、問題解決的な学習を進められるよう、「問題を追究」「かいつ」「役だてる」等を示している。 ・深い学びにつながるよう、学習問題を解決したのちに「さらに考えたい問題」を示し、交流する場面を設けている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、単元の学習問題についての交流場面で「深め合い」活動を設けるなどの工夫をしている。	【知識及び技能】 ・各単元で「キーワード」を設定し、各学年の巻末で、索引と「教科書に出てきた主な地名(国名)」を地図と併せて掲載している。 ・単元の内容等に応じて、「見る・調べる」「読み取る」「表現する」といった「学び方・調べ方コーナー」を設けている。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・「見方・考え方コーナー」では、「空間」「時間」「関係」の3つの視点で捉えたり考えたりする際のアドバイス等を示している。 ・「学び方・調べ方コーナー」の「表現する」では、発表の仕方や図のまとめ方等、学年に応じて表現する方法を示している。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・学習の見通しがもてるよう、学習問題について予想を話し合い、調べたいことや調べ方等の学習計画を立てる活動を示している。 ・現代的な諸課題に主体的に取り組めるよう、SDGsコーナーを設け、巻末に「SDGsの目標シール」を綴じ込んでいる。 【かわさき教育プラン】 ・3年では相模原市のまちづくり、4年で小田原市の二宮金次郎(尊徳)、5年では横浜市の食品ロスへの取組、6年では鎌倉市の日本遺産認定の取組を事例として掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関する構成】 ・「わたし(たち)の問題」「学習問題」「さらに考えたい問題」とつながる構成にしている。 ・「さらに考えたい問題」等で「深め合い」活動を設定し、これからできることなどを考えるページを掲載している。 【分量・装丁】 ・3年、4年、5年、6年の各学年をそれぞれ1冊としている。	・キャラクターが見つけたことや疑問を示したり、見方・考え方を活動等で示したりしている。 ・本文を、学習活動、学習内容、友だちの発言の3つの役割ごとに分け、文字の大きさや背景色を変えて示している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

地図

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい地図帳	・巻頭で興味関心をもてるよう、世界の言語や都道府県の産物、文化等を示した世界地図と日本地図を掲載している。 ・3年生から地図に親しみをもてるよう、「地図のきまり」等をキャラクターが丁寧に説明している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、「ホップステップマップでジャンプ」を掲載し、地図から情報を読み取ったり、読み取ったことから考えたりする活動を促す工夫をしている。	【知識及び技能】 ・基本的な地図の読み方等を解説するページを設け、キャラクターを活用して説明している。 ・都道府県に関心を持ち、地図の活用に生かせるよう、特産品や建造物等を地図から見付けるコーナーを設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・資料のページでは、日本の特色を捉えることができるよう、学習テーマに沿った主題図や統計資料等を掲載している。 ・日本の歴史のページでは、時代ごとの世界との関わりが読み取れるよう、年表と世界地図を掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲を高める手立てとして「ホップステップマップでジャンプ」を設け、二次元コードに「がんばりシート」を収載している。 ・様々な地図にキャラクターを配置して、地図活用の手掛かりとなるよう、吹き出しを掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・世界の地図のページでは、その地域の特色が分かりやすくなるよう、生息する動物や料理等の写真を掲載している。 ・日本の伝統文化のページでは、日本の主な歴史的景観と祭り、世界遺産、郷土料理等の写真を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「ホップステップマップでジャンプ」では、地図を活用して社会的な見方・考え方を働かせる問題を掲載している。 ・他教科等で活用できるよう、世界の衣装や食事等を掲載している。 【分量・装丁】 ・A4判102頁で、4年間の使用に耐えられるよう、折込ページには折り目を強化する加工をしている。	・資料のページの雨温図のグラフでは月ごとに交互に色を変えている。 ・土地の高さと土地利用の色分けを、地図の縮尺によって分けて示している。 ・地図中の文字や記号を大きくし、フォントはユニバーサルデザインフォントを使用している。
46 帝国	楽しく学ぶ小学生の地図帳 3・4・5・6年	・巻頭で興味関心をもてるよう、世界の言語や地方ごとの産物、文化等を示した世界地図と日本地図を掲載している。 ・3年生から地図に親しみをもてるよう、「地図のやくそく」や「広く見わたす地図」を掲載している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、「地図マスターへの道」を掲載し、地図の読み取り方を身に付けられるようにしたり、読み取ったことを説明したりする活動を促す工夫をしている。	【知識及び技能】 ・地図のなりたちや地図帳の使い方等を説明するページを設け、「トライ！」のコーナーで確認するなどしている。 ・持続可能な社会の実現に向けた各地の課題や取組を理解できるよう、SDGsの特設ページを掲載している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・資料のページでは、比較したり関連付けたりできるよう、学習テーマに沿った主題図や統計資料等を掲載している。 ・地図のページでは、都市周辺の様子を詳しく捉えることができるよう、都市圏図や都市図を掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・3年の発達段階に合わせて、巻頭に「地図で世界発見!」、「地図で日本発見!」、「広く見わたす地図」を設けている。 ・意欲を高める手立てとして「地図マスターへの道」を設け、巻末に取組を記録できるページを掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・世界の地図のページでは、「集まれ!世界の子どもたち」を設け、世界の国々の文化や特色等を掲載している。 ・20万分の1の縮尺の「東京都とそのまわり」の地図には、川崎市や二ヶ領用水を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「地図マスターへの道」では、地図を活用して社会的な見方・考え方を働かせる問題を掲載している。 ・歴史学習でも活用できるよう、江戸時代のページを設け、町のようすと人々のくらしなどを掲載している。 【分量・装丁】 ・A4判132頁で、4年間の使用に耐えられるよう、折込ページには折り目を強化する加工をしている。	・資料のページの雨温図のグラフでは降水量の多い月と少ない月の色を変えている。 ・土地の高さと土地利用の色分けを、地図の縮尺によって合わせて示している。 ・地図のページの都道府県名や県庁所在地名は、とめ、はね、はらいが正しく表現されるユニバーサルデザインの学参フォントを使用している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

算数

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしいさんすう 1① はじめよう！さんすう 新編 あたらしいさんすう 1② みつけよう！さんすう 新編 新しい算数 2上 考えるって おもしろい！ 新編 新しい算数 2下 考えるって おもしろい！ 新編 新しい算数 3上 考えたことが つながるね！ 新編 新しい算数 3下 考えたことが つながるね！ 新編 新しい算数 4上 考えたことが つながるね！ 新編 新しい算数 4下 考えたことが つながるね！ 新編 新しい算数 5上 考えたことが つながるね！ 新編 新しい算数 5下 考えたことが つながるね！ 新編 新しい算数 6 数学へジャンプ！	・日常生活から「問い」を見いだすようにしたり、学んだことを日常生活と関連付けたりして学習意欲を高めるような工夫をしている。 ・巻末の補充問題では、関連ページを示し、基礎的・基本的な問題や発展的な問題を掲載し、習熟の程度に応じた学びができるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項である「理数教育の充実」に関して、単元冒頭に日常生活と関連した題材から問題を見いだすように既習事項と未習事項を明確にしたうえで単元が始まるように工夫をしている。単元末の「いかしてみよう」では、日常生活に関連した課題を掲載し、学ぶ意義を実感できるような工夫をしている。	【知識及び技能】 ・既習事項の確認ができるように単元導入に「おぼえているかな？」、巻末に「ふりかえりコーナー」を掲載している。また、技能定着のために映像コンテンツを視聴できる二次元コードを掲載している。 ・割合に関する学習の充実として、3年生で「倍の計算」を単元化して位置付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・数学的な見方・考え方を働かせて考えたり、今後の学習につなげたりすることができるように、2年生以上の単元末に「つないでいこう算数の目」のページを設定している。 ・データの活用について、「PPDAC」サイクルによる分析の仕方を5、6年生に示している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学びを振り返り、学習内容を日常で生かすことができるように「いかしてみよう」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・習熟の程度に応じた学びができるように、2年生以上の巻末「ほじゅうのもんだい」には、「練習問題と似ている問題」と「少し難しい問題」を選択できるようにしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・問題解決型学習の授業展開ができるように「問題をつかもう→自分の考えをかき表そう→友だちと学ぼう→ふり返って学ぼう」の順で構成している。 ・1年生は、巻頭に幼稚園や保育園での出来事を想起させる写真を掲載している。6年生は、数学の学習を見据えて、「中学体験入学コース」を設定している。 【分量・装丁】 ・1年生：上下分冊、上A4判、下B5判 ・2年生～5年生：上下分冊、B5判 ・6年生：1冊、B5判	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウト等に配慮して編集している。 ・キャラクターに吹き出しやマークを使い、意識させたいことや見方・考え方を整理している。 ・課題とまとめを緑枠で囲んでいる。 ・算数用語は、太文字にマーカーを引いて表記している。
4 大日本	新版 たのしいさんすう 1ねん① 新版 たのしいさんすう 1ねん② 新版 たのしい算数 2年 新版 たのしい算数 3年 新版 たのしい算数 4年 新版 たのしい算数 5年 新版 たのしい算数 6年	・学習内容に関する事象を取り上げたり、日常生活に関連する課題を提示したりして、主体的に取り組めるような工夫をしている。 ・基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように、巻末の補充問題では、習熟の程度に応じた学びができるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項である「理数教育の充実」に関して、単元冒頭の「新しい学習が始まるよ」では、その単元につながるこれまでの既習事項を取り上げ、学習の見通しがもてるような工夫をしている。「算数たまたまばこ」では身の回りの事象と算数を関連付けて考えられるような工夫をしている。	【知識及び技能】 ・知識及び技能の定着を図るために単元末に「たしかめ問題」を掲載している。また、作図の仕方等、映像コンテンツを視聴できる二次元コードを掲載している。 ・割合に関する学習の充実として、3年生で「倍とかけ算、わり算」を単元化して位置付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・数学的な見方・考え方を確認、整理できるように、2年生以上の巻頭に「算数の大切な考え方」「ひらめきアイテム」を掲載し、単元内においてキャラクターの吹き出し等で「ひらめきアイテム」を示している。 ・データの活用について、「PPDAC」サイクルによる分析の仕方を5、6年生に示している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習したことを日常生活で生かすことができるように「おうちで算数」や「学んだことを生かそう」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・習熟の程度に応じた学びができるように、2年生以上の巻末に「プラス・ワン」を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・問題解決型学習の授業展開ができるように「問題をつかもう→自分で考えよう→学び合おう→ふりかえろう→まとめよう使ってみよう」の順で構成している。 ・1年生は、巻頭に幼稚園や保育園、日常生活での出来事を想起させる写真を掲載している。6年生は、巻末に中学校の数学で学ぶ内容を紹介している。 【分量・装丁】 ・1年生：上下分冊、上A4判、下B5判 ・2年生～6年生：1冊、B5判	・文字はユニバーサルフォントを使用し、配色はカラーユニバーサルデザインを使用している。 ・考え方を説明している児童の写真や絵に吹き出しをつけて掲載している。 ・単元の番号を学習内容別に色分けしている。 ・課題や大切な用語は、太文字にしたり、囲ったりしている。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1ねん上 みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1ねん下 みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上 みんなと学ぶ 小学校 算数 2年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年上 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋	・学校生活を含めた日常生活や算数の課題から「問い」を発見できるような場面をイラストで表現し、「問い」を「めあて」とするような工夫をしている。 ・巻末の補充問題では、関連ページを示し、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項である「理数教育の充実」に関して、単元冒頭の「はてなを発見」では、身の回りの生活や算数の学習の中から問題を見えるような工夫をしている。「算数をつかって」では、様々な日常生活の場面と算数を関連付けて考えられるような工夫をしている。	【知識及び技能】 ・知識及び技能の定着を図るために単元末に「できるようになったこと」を掲載している。また、作図の仕方や計算の仕方等、映像コンテンツを視聴できる二次元コードを掲載している。 ・割合に関する学習の充実として、3年生で「倍の計算」を小単元として位置付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・学習での数学的な見方・考え方を振り返る活動「考え方モンスターでふりかえろう」を設定している。また、数学的な見方・考え方をキャラクター化し、後の学習で活用できるような工夫をしている。 ・データの活用について、2年生以上で「整理」と「活用」に分け、段階的に学べるような工夫をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身の回りの題材を扱い、主体的に取り組むことができるような工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・つまずきやすい内容について、2年生以上に「算数パトロール隊」を掲載し、誤答の例示を具体的に示している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・数学的な活動が行われるように、次の学習の「問い」につながる「はてな」を設定している。 ・1年生は、幼稚園、保育園の遊びを想起させるページを設定している。6年生は、「中学校へのかけ橋」を別冊で設け、6年間の既習を振り返ったり、中学校で扱う内容の導入を扱ったりしている。 【分量・装丁】 ・1年生～6年生：上下分冊、AB判	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウト等に配慮して編集している。 ・「数学的な見方・考え方」をキャラクターを用いて、吹き出し等で短い言葉でまとめている。 ・「課題」は青、「めあて」と「まとめ」を赤で囲んでいる。 ・「課題」「めあて」「まとめ」は太文字にしている。
17 教出	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上 小学算数 2下 小学算数 3上 小学算数 3下 小学算数 4上 小学算数 4下 小学算数 5 小学算数 6	・身の回りの課題を写真やイラストで掲載し、生まれた「問い」を学習の「めあて」とし、学習の「まとめ」の後に、さらに「問い」がにつながるような工夫をしている。 ・巻末の補充問題では、関連ページを示し、基礎的・基本的な問題と発展的な問題を掲載し、習熟の程度に応じた学びができるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項である「理数教育の充実」に関して、単元冒頭では、身近な題材から問題を発見するよう構成になっており、目的意識をもって数学的活動に取り組めるような工夫をしている。単元末の「学んだことを使おう」では、学習したことを日常生活で活用し、何ができるようになったかを実感できるような工夫をしている。	【知識及び技能】 ・既習事項とのつながりを確認できるように「学びのマップ」「学びの手引き」を巻末に掲載している。また、各課題に対するまとめを視覚的に表現した映像コンテンツを視聴できる二次元コードを掲載している。 ・割合に関する学習の充実として、3年生で「倍の計算」を単元化して位置付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・既習の数学的な見方・考え方が分かる「算数のミカタ」「算数の考え方」「つながるミカタ」を、巻頭及び単元内に示している。また、単元末には、数学的な見方・考え方等を示した4コマ漫画を掲載している。 ・データの活用について、「PPDAC」サイクルによる分析の仕方を4年生以上に示している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味をもって取り組めるように「広がる算数」や「算数ワールド」を設定したり、体験的な活動を通して問題を発見、解決したりできるような工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・習熟の程度に応じた学びができるように、2年生以上の巻末「ステップアップ算数」には、「きほんの問題」と「ジャンプ問題」を選択できるようにしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・問題解決型学習の授業展開ができるように「問題をつかむ→自分の考えをもつ→話し合って深める→ふりかえってまとめる→広げて考える」の順で構成している。 ・1年生は、就学前の経験や生活科を中心とした日常生活とのつながりがもてるように写真を掲載している。6年生は、6年間の総復習ページや中学数学の入り口として「数学のトビラ」を掲載している。 【分量・装丁】 ・1年生、5年生、6年生：1冊、B5判 ・2年生～4年生：上下分冊、B5判	・ユニバーサルデザインフォントを採用し、識別しやすい配色を用いている。 ・課題は、マークと緑の線で示している。 ・「はてな？」「なるほど！」「だったら！？」を、マークと言葉で示し、色の網掛けで囲んでいる。 ・大事な用語は、太文字、赤枠囲み、色網掛けで示している。

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
61 啓林館	わくわくさんすう1 すたあとぶつく わくわくさんすう1 わくわく算数2上 わくわく算数2下 わくわく算数3上 わくわく算数3下 わくわく算数4上 わくわく算数4下 わくわく算数5 わくわく算数6	・日常生活と学習内容を関連付けるイラストや写真を掲載したり、既習と未習を明確にする吹き出しを掲載したりして「問い」を見いだすことができるような工夫をしている。 ・巻末には、基礎的・基本的な問題と、発展的な問題を掲載し、習熟の程度に応じた学びができるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項である「理数教育の充実」に関して、単元冒頭では、自らが課題意識や学習の見通しをもって取り組めるように、日常や既習内容と関連付けるような工夫をしている。学期末や学年末には、活用単元を設定し、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を育成できるような工夫をしている。	【知識及び技能】 ・既習事項をいつでも確認できるように巻末で「学びをつなげよう」を掲載している。また、作図の仕方等、映像コンテンツを視聴できる二次元コードを掲載している。 ・割合に関する学習の充実として、3年生で「何倍でしょう？」を単元化して位置付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・2年生以上に各学年で働かせた数学的な見方・考え方を「考えの進め方」に掲載している。また、数学的な見方・考え方に関するキャラクターの吹き出し(言葉)には色付けをしている。 ・データの活用について、「PPDAC」サイクルによる分析の仕方を5、6年生に示している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味、関心に応じて自主的に取り組むことができるように「学びのサポート」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・習熟の程度に応じた学びができるように、2年生以上の巻末「もっと練習」には、「補充」と「挑戦」問題を選択できるようにしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・全ての単元において「問題」→「学びのめばえ」→「本時のめあて」→「自力思考」→「集団思考」→「まとめ」→「適用問題」→「もっと練習」の流れを活動の様子で構成している。 ・1年生は「わくわくさんすう」で、算数と関連する体験活動を設定している。6年生は巻末「数学へのとびら」で、様々な仕事と算数、数学の関係をインタビュー形式で掲載している。 【分量・装丁】 ・1年生：上下分冊、上A4判、下B5判 ・2年生～4年生：上下分冊、B5判 ・5年生、6年生：1冊、B5判	・すべての児童が支障なく学習できるよう、ユニバーサルデザインに配慮した字体を使用している。 ・本時の「めあて」を赤文字で強調している。 ・字体をすべて統一し、色分けまたは囲みで区別し掲載している。 ・算数用語は、太文字で表記している。
116 日文	しょうがくさんすう1① しょうがくさんすう1② 小学算数2上 小学算数2下 小学算数3上 小学算数3下 小学算数4上 小学算数4下 小学算数5 小学算数6	・日常生活や算数の課題から「問い」を見いだすことができるような場面をイラストや写真で表現し、「問い」を「めあて」とするような工夫をしている。 ・巻末には、3段階に分けた練習問題を掲載し、習熟の程度に応じた学びができるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項である「理数教育の充実」に関して、単元冒頭に写真やイラストを掲載し、興味、関心をもたせるような工夫をしている。単元末の「使ってみよう」では、学習したことを用いて身近な生活や学習に活用できるような工夫をしている。	【知識及び技能】 ・既習事項の確認ができるように単元末に「わかっているかな」「たしかめよう」を掲載している。また、学習で使用する道具の使い方等、映像コンテンツを視聴できる二次元コードを掲載している。 ・割合に関する学習の充実として、3年生で「倍の見方」を単元化して位置付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・2年生以上には、各学年で働かせた数学的な見方・考え方をいつでも確認することができるように単元内に「見方・考え方」として示すとともに、巻末に「学び方ガイド」を掲載している。 ・データの活用について、「PPDAC」サイクルによる分析の仕方を5、6年生に示している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・算数と他教科や日常生活とを結び付けた総合的な問題を「算数ジャンプ」に掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・習熟の程度に応じた学びができるように、2年生以上の巻末「算数マイトライ」には、「チェック」「チャレンジ」「ジャンプ」を選択できるようにしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭の「さあ、算数の学習をはじめましょう！」では、授業展開と合わせて「どんな問題かな」→「考えよう」→「学びあおう」→「ふり返ろう」という学び方を具体的な事例で掲載している。 ・1年生は「かずやかたちでたのしく」で、絵本の読み聞かせのページを掲載している。6年生は巻末で、「もうすぐ中学生」に小学校からの発展問題を掲載している。 【分量・装丁】 ・1年生～4年生：上下分冊、B5判 ・5年生、6年生：1冊、B5判	・文字はユニバーサルフォントを使用し、配色はカラーユニバーサルデザインを使用している。 ・「定義」や「まとめ」は区別できるようにデザインの違う囲みで示している。 ・「単元名」とページ番号を領域別に色分けしている。 ・算数用語や説明は、本文と字体を変えて表記している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

理科

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい理科3 新編 新しい理科4 新編 新しい理科5 新編 新しい理科6	・児童が問題を科学的に解決する過程と各学年の主な重点を、巻頭の「理科の学び方」として掲載している。 ・学んだことを自分なりに振り返る「ふりかえろう」、練習問題を解いて学んだことを確かめる「たしかめよう」のコーナーを設定する工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「理数教育の充実」に関連して、単元の導入に「レッツトライ！」を設定し、活動や写真資料を基に問題を見いだす工夫をしている。問題解決の過程をつないだ「学びのライン」をページ左端に記しており、見直しをもって観察、実験を進める工夫をしている。	【知識及び技能】 ・実験器具の説明や使い方等は、巻末にまとめて掲載している。 ・単元末に「ふりかえろう」「たしかめよう」を、巻末に「1年間をふりかえろう」を設定している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の過程を、「問題をつかもう」「問題」「予想」「計画」「観察・実験」「考察」「まとめ」で構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元の始めには「学ぶ前に」を、単元の終わりには「学んだ後に」を設定しており、見直しと振り返りの工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・地球の未来に関連する資料には、SDGsマークを付ける工夫をしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・単元の導入では、二次元コードで話し合いの流れの例を閲覧できる工夫をしている。 【分量・装丁】 ・3年：178ページ 観察12、実験14、活動5 ・4年：202ページ 観察16、実験16、活動3 ・5年：170ページ 観察6、実験15、活動2、調査1 ・6年：202ページ 観察3、実験22、活動5、調査3 ・判型をA4判としている。	・問題解決の過程をページ左端に矢印でつなぎ、「問題」「実験」「まとめ」を大きく示す工夫をしている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用しており、理科学用語は太字に下線付けて表記している。 ・注意が必要な活動場面には、赤地に白字で「きけん」のマークを掲載している。
4 大日本	新版 たのしい理科3年 新版 たのしい理科4年 新版 たのしい理科5年 新版 たのしい理科6年	・児童が問題を科学的に解決する過程と各学年の主な重点を、巻頭の「理科の学び方 よこそ！理科の世界へ」に掲載している。 ・巻頭見開きに、各学年の理科の学習の導入となる写真やマンガを掲載する工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「理数教育の充実」に関連して、単元の導入で体験や経験を基にふしぎを発見する工夫をしている。問題解決の全過程を掲載し、「見つけよう」「調べよう」「伝えよう」の3色の帯をページ左端に記し、見直しをもって観察、実験を進める工夫をしている。	【知識及び技能】 ・実験手順、用具の使い方は、二次元コードで確認する工夫をしている。 ・単元末に、学習内容を確認する「確かめよう」のページを設定し、二次元コードで答えを見られる工夫をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の過程を「問題を見つめる」「問題」「予想」「計画」「観察・実験」「結果」「考察」「結論」で構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元の始めには、学習の見直しをもつための二次元コードを設定しており、単元末には「ふりかえろう」のコーナーを設定する工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・学習内容を生活に生かす「りかのたまてばこ」や「サイエンスワールド」を設定している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「りかのたまてばこ」や「サイエンスワールド」では、学習した内容を生活と関連付け、深い学びにつなげる工夫をしている。 【分量・装丁】 ・3年：205ページ 観察12、実験12 ・4年：229ページ 観察22、実験16 ・5年：197ページ 観察4、実験17、調査5 ・6年：233ページ 観察2、実験13、調査7 ・判型をA4判としている。	・実験や観察を行うための準備物を二次元コードで確認する工夫をしている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用しており、理科学用語は太字で表記している。 ・注意が必要な活動場面には、赤地に白字で「注意」のマークを掲載している。
11 学図	みんなと学ぶ 小学校 理科 3年 みんなと学ぶ 小学校 理科 4年 みんなと学ぶ 小学校 理科 5年 みんなと学ぶ 小学校 理科 6年	・巻頭の「科学の芽を育てよう」では、問題解決の過程と各学年の主な重点を、「理科モンスター」のキャラクターとともに掲載する工夫をしている。 ・巻頭で、「理科の世界を冒険しよう」を設定し、「理科モンスター」のキャラクターを見付けながら理科の資質・能力を身に付けていく工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「理数教育の充実」に関連して、単元の導入に「できるようになりたい」を設定し、単元ごとに3つの資質・能力を学習前に提示する工夫をしている。問題解決の過程で育成を目指す資質・能力を「理科モンスター」として示し、学習を進める工夫をしている。	【知識及び技能】 ・観察、実験に関する基礎的・基本的な技能について、巻末にまとめて掲載している。 ・単元末に、学習内容を確認する「ふりかえろう」を設定し、二次元コードからも確認できるように工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の過程を、本文では「問題を見つけよう」「問題」「予想・計画」「観察・実験」「結果」「考察」「わかったこと」で構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元の始めに「できるようになりたい」を、単元の終わりに「できるようになった」のコーナーを設定し、「理科モンスター」とともに見直しと振り返りを意識する工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・SDGsと単元の関わりを裏表紙に示し、関連する目標を記載する工夫をしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・予想や考えを整理して伝え合う場面や、多様な考えを基に学びを深め合う場面では、キャラクターの吹き出しで例示する工夫をしている。 【分量・装丁】 ・3年：188ページ 観察18、実験17 ・4年：208ページ 観察18、実験19 ・5年：196ページ 観察5、実験16、調査6 ・6年：236ページ 観察6、実験22、調査2 ・判型をAB判としている。	・実験や観察を行うための準備物を「準備」に、チェックボックスで掲載する工夫をしている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用し、理科学用語は太字で表記している。 ・注意が必要な活動場面には、赤地に白字で「！」と赤字で「注意」のマークを掲載している。
17 教出	みらいをひらく 小学理科3 未来をひらく 小学理科4 未来をひらく 小学理科5 未来をひらく 小学理科6	・巻頭の「学習の進め方」では、児童が問題を科学的に解決する過程と各学年の主な重点を、話型の例とともに掲載する工夫をしている。 ・巻頭に「〇年で学んだこと」のページを設定し、3学年では「ありがとう生活科！よろしく理科！」のページを設定している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「理数教育の充実」に関連して、単元の導入では、児童が活動している様子や不思議さを感じる写真の工夫をしている。キャラクターのアイコンで問題解決の過程を表現し、それらを1本のラインでつなぎ、問題解決の流れが分かる工夫をしている。	【知識及び技能】 ・学校の状況や児童に応じて選べるように、複数の方法を掲載する工夫をしている。 ・単元末には、学びを確認する「振り返ろう」「確かめよう」のページを設定している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の過程として、「見つけよう」「問題」「予想しよう」「計画しよう」「観察・実験」「結果」「結果から考えよう」「結論」の流れで構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「学習前の〇〇さん」「学習後の〇〇さん」のコーナーを設定し、見直しと振り返りを意識する工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・巻頭で、SDGsについて紹介するとともに、写真と関連するSDGsのアイコンを示し、児童が自分事として考えるように問いかける工夫をしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に、「自分たちの考えを伝え合い、学び合おう ～国語で学んだ力を生かそう～」のページを設定し、主に問題解決の場面で活用する話型を例示する工夫をしている。 【分量・装丁】 ・3年：193ページ 観察13、実験15、調査2 ・4年：233ページ 観察16、実験18 ・5年：209ページ 観察4、実験21、調査3 ・6年：225ページ 観察3、実験22、調査8 ・判型をA4変型判としている。	・問題解決の過程をページ左端に矢印でつなぎ、「問題」「実験」「結論」を白文字で示し、実験部分の背景色を変える工夫をしている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用しており、理科学用語は太字にマーカーで表記している。 ・注意が必要な活動場面には、赤地に白字で「注意」や、赤地に黄字で「！」と白字で「きけん」のマークを掲載している。

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	楽しい理科 3年 楽しい理科 4年 楽しい理科 5年 楽しい理科 6年	・児童が問題を科学的に解決する過程を、巻頭の「理科の学習の進め方」に掲載している。 ・巻頭の「1年間の学習」では、年間を通した生物や天体などの観察時期を示す「観察やさいばい活動の時期」を掲載する工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「理数教育の充実」に関連して、単元の導入ページでは、自然の事物・現象から問題を見いだせるよう、主に信州地域の特色ある身近な自然の写真や挿絵の工夫をしている。巻頭に「理科の学習の進め方」を設定し、問題解決学習の進め方を図で示している。	【知識及び技能】 ・学習場面の随所で使用する実験器具の扱い方について掲載している。 ・単元末に学習内容を確認する「ふりかえろう」のページを設定し、二次元コードから「たしかめよう(問題)」につなげる工夫をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の過程を、本文では「見つけよう」「問題」「観察・実験」「結果」「わかったこと」の進め方で構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学びを次の学びや生活につなげる「しらべてみよう」「しりょう」のコーナーを設定している。 【かわさき教育プラン】 ・6年の巻末では、SDGsと、理科で学んだ内容と関係付ける資料を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・単元の始めに「思い出そう」を設定し、既習事項を確認しながら見直しをもって問題解決を進める工夫をしている。 【分量・装丁】 ・3年生164ページ 観察18、実験24 ・4年生192ページ 観察22、実験35 ・5年生156ページ 観察15、実験22、調査5 ・6年生188ページ 観察16、実験36、調査12 ・判型をAB判としている。	・実験や観察を行うための準備物を「じゅんぴ」に、ボックスで掲載する工夫をしている。 ・ユニバーサルデザインに配慮している。また、理科用語はゴシック体で記載している。 ・注意が必要な活動場面には、オレンジ地に黄で「！」と黄地に赤字の「注意」マーク、青地に黄で「！」と黄地に青字の「注意」マークを掲載している。
61 啓林館	わくわく理科 3 わくわく理科 4 わくわく理科 5 わくわく理科 6	・巻頭の「理科の楽しみ方」では、問題を科学的に解決する過程、各学年の主な重点、理科を楽しむ見方・考え方を掲載する工夫をしている。 ・巻頭に「学びの中でICTを活用してみよう」のページを設定し、GIGA端末の活用や二次元コードを利用する工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「理数教育の充実」に関連して、単元の導入では、自然や児童の体験の様子を掲載している。問題解決の過程を「学びのサイクル」で示し、問題解決の過程をページ左端の「学びのライン」でつなぎ、学習の見直しをもつ工夫をしている。	【知識及び技能】 ・実験器具の扱いは、単元内のページに掲載し、二次元コードも設定している。 ・基礎・基本の定着を図る「たしかめよう」、知識の活用を図る「活用しよう」を設け、「スマート解説」の二次元コードから解説の動画を見られるよう設定している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・問題解決の過程を「問題をつかもう」「問題」「予想」「計画」「観察、実験」「結果」「考察しよう」「まとめ」「もっと知りたい」で構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元の始めに「はじめに考えよう」を、単元の終わりに「もう一度考えよう」のコーナーを設定し、見直しと振り返りを意識する工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・巻頭でSDGsとSTEAMを紹介し、「わくわくSDGs」の二次元コードを設定している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・単元の導入では「思い出そう」を設定し、生活経験や既習事項を想起させ、主体的な問題解決につなぐ工夫をしている。 【分量・装丁】 ・3年190ページ 観察13、実験14、活動1 ・4年202ページ 観察16、実験18、活動1 ・5年194ページ 観察5、実験17、活動4 ・6年218ページ 観察3、実験22、活動6 ・判型をAB判としている。	・児童が見方・考え方を働かせている場面では、キャラクターの吹き出し中の言葉にマーカーを引いている。 ・ユニバーサルデザインフォントを採用しており、理科用語は太字で記載している。 ・注意が必要な活動場面には、黒で縁取った黄地に黒字で「注意」のマークや数種類のピクトグラムを掲載している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

生活

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ上 あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下	・児童の「やってみよう」という意欲を喚起するために、単元のはじめに見開きの写真や二次元コードを掲載している。 ・生活科で育成を目指す資質・能力が明確になるよう学習活動ごとにマークを示し、子どもの気付きが次の活動へつながるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、身近な人・もの・ことと繰り返し関わり、それらを基に見付ける、比べる、例える等の学習活動を位置付け、体験活動と表現活動が豊かに行き来するよう工夫している。	【知識及び技能の基礎】 ・巻末の「かつどうべんりてちょう」で、学習活動に即した資料を掲載している。 ・活動における気付きを促す吹き出しや、安全に関する約束を掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・感じたことや考えたことを表すワークシートや情報機器を使った表現方法を掲載している。 ・観察の仕方や飼育の仕方、調べ方等の具体的な活動のヒントを掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元のはじめに、体験活動への意欲をもたせるように児童が活動している写真を掲載している。 ・幼児教育で行ったことを児童が想起している吹き出しを掲載している。 ・単元の終末に、これからも続けたい活動を考えている場面を吹き出しで掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を考慮し、外国人の児童や、車椅子の児童、地域の乳幼児、高齢者等と活動しているイラストを掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・児童の思いや願いから始まり、友達と関わりながら課題を解決していく構成になっている。 ・育成を目指す資質・能力が構造化して見えるよう「！（知識及び技能）」「？（思考力、判断力、表現力等）」「♡（学びに向かう力、人間性等）」のマークで単元の内容を構成している。 ・単元に関わる資料や動画が見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・上巻、下巻ともに9単元を掲載している。 ・大きさはA4判としている。 ・巻末に、実物大の図鑑を掲載している。	・ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・見せたい部分が浮き立つよう余白を多くとって写真やイラストを掲載している。 ・上巻のはじめに、スタートカリキュラムの具体例を示した小判ページを掲載している。 ・小單元名や発問に係る文章を原則としてページの同じ位置に配置している。 ・漢字にルビを付けている。
4 大日本	新版 たのしい せいかつ上 だいき 新版 たのしい せいかつ下 ひろがれ	・季節に適した具体的な活動や体験が行われるように、季節ごとに単元を構成している。 ・「がくしゅうどうぐばこ」「学び方名人」「せいかつことば」等の学習内容に関連する資料を掲載し、児童の学びを支えるための工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、身近な人・もの・こととの関わりをもととする意欲を引き出すために、子どもの活動の視点を示唆するピンゴカードを掲載したり、季節ごとに植物の成長に合わせた活動を示したりして、季節に応じて単元を配列するよう工夫をしている。	【知識及び技能の基礎】 ・児童が学習の中で活用できる言葉を「せいかつことば」「きらきらことば」として掲載している。 ・季節ごとの遊びや行事をイラストや写真で掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・児童が思ったり考えたりしたことを表しているカードやワークシートを掲載している。 ・感じたり考えたりしたことを黒板や掲示物、情報機器を使って発表しているイラストを掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・児童の思いや願いを生み出すために、単元のはじめに見開きで写真やイラストを掲載している。 ・学習後の振り返りを書き込む欄やその時の表情で表す「きもちマーク」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を考慮し、外国人の児童や車椅子に乗っている児童と一緒に活動している場面をイラストで掲載している。 ・地域で働く方や高齢者と活動している場面をイラストや写真で掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・単元を通して、友達や様々な人と関わりながら学習を進めていく構成になっている。 ・季節に適した学習活動が展開できるように季節ごとに単元を構成している。 ・単元を通して、どんな思いや願いをもったか、どんな気持ちになったかを絵や文で書き込むことができる構成になっている。 【分量・装丁】 ・上巻は4単元、下巻は6単元を掲載している。 ・大きさはA4判としている。	・ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・児童が見通しをもてるように、単元のはじめに具体的な活動を示す写真やイラストを掲載している。 ・初めて出てくる漢字にはルビを付けている。 ・発達段階に合わせて、文字数や文章量を少なくして掲載している。
11 学図	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ下	・児童の思いや願いから活動が繋がっていくように、ページの見開きで学習の流れが見える構成になっている。 ・一つ一つの活動に必然性が生まれるように、自分で決めたり、課題を見付け、解決したりして、活動がよりよくなるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、同じ場所のまちの絵を季節に合わせて示す等、季節に応じた人・もの・ことと関わろうとする意欲を持ったり、自然やまちな様子の変化に気付いたりできるよう工夫している。	【知識及び技能の基礎】 ・自然遊びや栽培活動、飼育活動等の学習活動に即して「ものしりノート」や「ものしり図かん」で資料を掲載している。 ・巻末に、観察やインタビューの方法等を「学び方図かん」で掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・様々な学習活動において、児童が考え、相談し、工夫している様子を掲載している。 ・おもちゃ作りの単元では、素材自体の動きの面白さや不思議さへの気付きから遊びが生まれるように、素材遊びの様子を紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・各ページの見出しには、児童の思いや願い、気付きなどの言葉を掲載している。 ・自分で決めたり、課題を見付け、解決したりして活動をよりよくしようとする様子を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・「家庭と生活」の単元では、家庭の中で様々な人が家事をする写真を掲載している。 ・多様性を考慮し、外国人の児童や車椅子の児童、多様な家族構成の様子を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・ページ見開きを一つの活動単位とし、思いや願いをもち、活動し、伝え合い、振り返るといった流れで構成している。 ・単元を通して次の課題への期待をもった表現があり、学びのつながりがわかるように構成している。 ・学習したことが生活とつながるように単元の終わりには「もっと〇〇したい」のページを掲載している。 【分量・装丁】 ・上巻は10単元、下巻は6単元を掲載している。 ・大きさはA4変形判としている。	・漢字にルビを付けている。 ・ページの見開きを一つの活動単位としている。 ・カラーユニバーサルの観点を取り入れた配色にしている。 ・本文は、ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・写真は児童の目線の高さで撮影されたものを掲載している。
17 教出	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろがれ	・単元の学びが見えるように、導入では「わくわくスイッチ」を、単元の展開では「きづく」「かんだる」「つたえる」「じぶんでできる」等のマークを、単元の終末では振り返りの欄を掲載している。 ・単元の最終ページに「もしも」のページを掲載し、児童の思考を促す工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、「きづく」「かんだる」等の6つの育みたい資質・能力を明確にした上で、単元の始まりに「わくわくスイッチ」を示すことで、身近な人・もの・ことについて、多様な方法で関わりあうことができるよう工夫している。	【知識及び技能の基礎】 ・巻末の「学びのポケット」で学習方法や安全等についてポイントを掲載している。 ・ICT機器の活用方法を上下巻ともに巻末のページに掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・板書例では図、付箋等を使って気付きや情報を整理している様子を掲載している。 ・おもちゃ作りの単元では、素材自体の動きの面白さや不思議さへの気付きから遊びが生まれるように、単元のはじめに素材遊びを紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人一人の課題が明確になるよう単元のはじめに「わくわくスイッチ」を掲載している。 ・単元のつながりが見えるように、「はっけんロード」で学びの道筋を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を考慮し、外国人の児童や車椅子の児童と一緒に活動しているイラストや写真を掲載している。 ・下巻「まちが大すきたんけんたい」では、川崎市麻生区でのまち探検の様子を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・どの単元でも「きづく」「じぶんでできる」「かんだる」「つたえる」「ちょうせんする」「じしんをもつ」という育みたい資質・能力を明確にして構成している。 ・単元の終末「なにをかんだるかな」のページでは、学習を振り返り、次にやってみようことを書き込む欄を掲載している。 ・児童の思考を促すために、単元の最終ページに「もしも」のコーナーを設けている。 【分量・装丁】 ・上巻は9単元、下巻は7単元を掲載している。 ・大きさはA4判にしている。	・漢字にルビを付けている。 ・カラーユニバーサルの観点を取り入れた配色にしている。 ・本文は、ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・文字数や文章量に配慮して掲載している。 ・「いぐら」という絵本のキャラクターを掲載している。

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
26 信教	せいかつ あおぞら せいかつ そよかぜ 上 下	・地域に根差した人・もの・ことと長期に渡る直接体験を通して関わるができるように、地域に即した学習対象や体験活動を掲載するなどの工夫をしている。 ・季節の行事を一年間の流れの中に位置付け、時系列で単元を配列するよう工夫している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、地域に根差した人・もの・こととの関わりを重視し、長期に渡る継続的な直接体験を学習活動に位置付けたり、季節の行事と関連付けたりして、地域への愛着が深まるよう工夫している。	【知識及び技能の基礎】 ・植物の単元では、栽培の手順を土づくりから示すイラストを掲載している。 ・端午の節句や七夕、お月見等、季節の行事についてのイラストや写真を掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・児童が学習対象と繰り返し関われるように、年間を通してヤギの飼育について掲載している。 ・単元を通して問題解決を促すイラストや文、吹き出しを掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・またたんけんの単元では、地域の伝統文化に関わる写真や語り部の吹き出しを掲載している。 ・地域とのつながりが深まるように、単元に関わった人々からの手紙や児童が地域の方へ書いた手紙を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を考慮し、外国人の児童や車椅子の児童のイラストを掲載している。 ・家族や地域の人たちと共に活動するイラストや写真を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・児童が思いや願いをもって学習に取り組めるように、大豆を栽培してきな粉や豆腐を作ったりする等の学習活動を掲載している。 ・児童が四季を通して繰り返し直接体験ができるように、児童の学校生活や季節の行事を一年間の流れの中に位置付け、時系列で掲載している。 ・信州の地域に育つ児童が四季を通じてその場所に関わる内容構成にしている。 【分量・装丁】 ・上巻は17単元、下巻は13単元を掲載している。 ・大きさはAB判としている。 ・右開きでページが進むように構成している。	・縦書きで表記している。 ・各単元の学びのまとめを、詩にして掲載している。 ・季節の単元では、広くまちや自然の様子が見えるよう観音開きでイラストを掲載している。 ・初めて出てくる漢字にはルビを付けている。 ・カラーユニバーサルの観点を取り入れた配色にしている。
38 光村	せいかつ んけんたい 上 はじめてが いっばい せいかつ んけんたい 下 はっけん だ いすき	・児童の発想を広げたり気づきを促したりするために、絵本作家のイラストで児童の活動の様子を掲載したり、「～かな」と問いかける見出しを付けたりする工夫をしている。 ・見開きごとに振り返りを設定し、児童の気づきが次の活動につながっていくように工夫している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、「学びのたんけん」をコンセプトとし、児童の興味関心から身近な人・もの・ことと関わり、試行錯誤を通してできるようになったことを伝え合う等、連続的・発展的に学習につながるよう構成を工夫している。	【知識及び技能の基礎】 ・生活科の学習で大切にしたい力を14のアイコンで分類して掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・自分たちの活動を伝える場面では、ICT機器の利用や新聞、ポスター、すごろく等、様々な表現活動の例を掲載している。 ・児童の多様な考えをもつことにつながる「こんなこともあるかもね」「こんなものもあるかもね」の欄を掲載している。 ・おもちゃ作りの単元では、素材遊びの様子を多く紹介している。おもちゃの名前や個別の掲載はなく、活動写真の中で掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・活動の紹介のページには、「～かな？」など子どもに考えを投げかける言葉を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を考慮し、車椅子の人やお年寄り等、様々な人と関わるイラストや写真を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・児童の関心を高められるように、一人一人が物を作ったり、生き物と触れ合ったりしている様子を大きな写真で掲載している。 ・「春夏秋冬」の自然物を1枚にまとめたシート「せいかつずかん」を巻末に付録として掲載している。 ・学習の流れを導入、展開、振り返りという3段階の構成で統一している。 【分量・装丁】 ・上下巻ともに9単元を掲載している。 ・大きさはA4判としている。 ・上下巻とも、巻末に付録として「ひろがるせいかつずかん」が付いている。	・絵本作家のヨシタケシンスケのイラストを掲載している。 ・低学年の発達段階を踏まえ、文字の書体や大きさに配慮して掲載している。 ・初めて出てくる漢字にはルビを付けている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。
61 啓林館	わくわく いかつ上 いきいき いかつ下 せ せ	・学びが連続的・発展的になるように、「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」という3段階で構成する工夫をしている。 ・幼児教育や3年生以降の学習とのつながりが見えるように、「すたあとぶっく」や「ステップブック」を掲載する工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」という3つの学習過程を示し、身近な人・もの・ことに係る直接体験のもとに子どもが発見したことが学びにつながるよう工夫している。	【知識及び技能の基礎】 ・巻末の「がくしゅうずかん」で、学習活動に即した資料を掲載している。 ・生き物の育て方やおもちゃの作り方、留意点等を示すイラストを掲載している。 【思考力、判断力、表現力等の基礎】 ・イメージを広げる手法や物事を多面的に捉える手法等、思考ツールの例を掲載している。 ・学習活動を伝え合う場面では、地図や新聞、動画等、様々な表現方法の例を掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元のはじめに児童が思いや願いをもつことができるよう「わくわくたいむ」という見開きのページを掲載している。 ・幼児教育における学びや3年生以降の学びをつなぐために、上巻巻頭には、「すたあとぶっく」を、下巻巻末には「3年生へのステップブック」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を考慮し、外国人の児童や車椅子の児童等、多様な児童をイラストで掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・活動の中で生まれた気づきや思い、願いが次の活動につながるように、児童の思考の流れに沿った単元構成にしている。 ・自分の成長への気づきにつながるように、単元の最後に「できるかな できたかな？」のコーナーを掲載している。 ・「デジタルたんけんブック」で単元に沿った資料が見られるよう二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・上巻は10単元、下巻は8単元を掲載している。 ・大きさはAB判としている。	・「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の活動ごとに色分けしている。 ・上巻のはじめに、スタートカリキュラムの具体例を示した小判ページを掲載している。 ・文字による情報を抑え、イラストや写真を使用している。 ・漢字にはルビを付けている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

音楽

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領 との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
17 教出	小学音楽 おんがくのおくりもの1 小学音楽 音楽のおくりもの2 小学音楽 音楽のおくりもの3 小学音楽 音楽のおくりもの4 小学音楽 音楽のおくりもの5 小学音楽 音楽のおくりもの6	・題材は、主要部分と選択可能なオプション部分で構成し、〔共通事項〕の「音楽を形づくっている要素」を各題材の冒頭に「音楽のもと」と示して、思考・判断のよりどころとして学習を進める工夫をしている。 ・我が国や世界の多様な音楽に触れ、そのよさや特徴を感じ取り、音楽と生活との関わりに関心をもつ工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、「にっぽんのうた みんなのうた」「わらべうたや各地のお祭りの音楽やお囃子、民謡等」を掲載し、我が国の伝統や文化への理解を深める工夫を行っている。	【知識及び技能】 ・音楽を形づくっている要素の働きの理解を促すために『音楽のもと』まとめを掲載している。 ・楽器の写真や絵、運指を掲載したり、技能の定着を図るための「めざせ楽器名人」のコーナーを設けたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・音楽を形づくっている要素を「音楽のもと」として示している。 ・思考する内容のヒントとして「まなびナビ」のコーナーを設けたり、音楽を絵図や言葉で説明したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・音楽の楽しさや美しさにふれるために、体を動かす活動の例を示したり、曲の魅力について気付きを書き留めたりできるコーナーを設けている。 ・他教科等の学習と関連する教材を掲載したり、楽器の奏法や解説、音源、ワークシートなどを見られるよう、必要なページに二次元コードを掲載したりしている。 【かわさき教育プラン】 ・我が国及び諸外国の音楽や様々な楽器、SDGsに関連する教材を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・題材は、中心となる主要部分と、主要部分を補完する選択可能なオプション部分で構成している。 ・「学び合う音楽」や「音のスケッチ」では、友だちとの関わりの中で学習を進める活動を掲載している。 ・1年間の学習の見通しを示した「学習マップ」や、既習の学習を振り返るマークを示している。 【分量・装丁】 ・判型はAB変型で、各学年に折込のページを設けている。	・題材名は、縦書きで短文の形で示し、教材ごとに学習目標を横書きで示している。 ・共通教材は、縦書きの歌詞を別記し、難しい語句には解説を加え、情景の写真を折込のページを使って3ページ分で掲載している。
27 教芸	小学生のおんがく1 小学生の音楽2 小学生の音楽3 小学生の音楽4 小学生の音楽5 小学生の音楽6	・題材は、表現及び鑑賞の関連性をもった教材で構成し、〔共通事項〕の「音楽を形づくっている要素」を各教材に示し、それらを学習の中で聴き取ったり、そのよさや面白さ等を感じ取ったりすることができる工夫をしている。 ・我が国や世界の多様な音楽に触れ、そのよさや特徴を感じ取り、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「伝統や文化に関する教育の充実」に関連して、「地域に伝わる伝統芸能や民謡」「こころのうた」「歌いっごう日本の歌」を掲載し、我が国の伝統や文化への理解を深める工夫を行っている。	【知識及び技能】 ・表現及び鑑賞の活動を通して、知識・技能を習得、活用するために「見つける」や「歌う、演奏する、つくる」のコーナーを設けている。 ・楽器の写真や絵、運指を掲載したり、題材の中で技能をサポートするコーナーを設けたりしている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・音楽を形づくっている要素を題材の各教材のページ端に示し、聴き取ったり感じ取ったりしたことを書き込むコーナーを設けている。 ・思考を促すヒントや考えるきっかけとして、「考える」のマークやキャラクターを活用したり、音の様子を図形で示したりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学んだことを生活と関連付けるために、身の回りの音や地域の音楽、音楽に関わる権利の理解などを扱うコーナーを設けている。 ・他教科等の学習との関わりを促す教材を掲載したり、音源や音楽づくりの教材、楽器の紹介や奏法、図形楽譜の再生などを見られるよう、教材ごとに二次元コードを掲載したりしている。 【かわさき教育プラン】 ・我が国及び諸外国の音楽や様々な楽器、SDGsにつながる口絵や音楽を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・題材を通した学びを意識し、音楽を形づくっている要素の視点で表現や鑑賞を関連付けた題材を構成している。 ・キャラクターを活用し、協働的な学びや対話的な学びを促す活動例を掲載している。 ・1年間の学習の見通しを示した「学習マップ」や、題材を振り返る「学習のまとめ」、1年間の学習を振り返る「ふり返りのページ」のコーナーを設けている。 【分量・装丁】 ・判型はAB変型で、全学年同じ紙質、綴じ方で統一している。	・題材名は、「～しよう」という文型で縦書きで示し、教材ごとに学習目標及び学習内容を横書きで示している。 ・共通教材は、縦書きの歌詞を別記し、難しい語句には解説を加え、我が国の文化や自然環境の保護などの視点からコラムや写真を掲載している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

図画工作

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
9 開隆堂	ずがこうさく1・2上 わくわくするね ずがこうさく1・2下 みつけたよ 図画工作3・4上 できたらいいな 図画工作3・4下 力を合わせて 図画工作5・6上 心をひらいて 図画工作5・6下 つながる思い	・造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解し、表したいことを見つけて考えることを促す投げかけを示し、創造的に表すことができるような工夫をしている。 ・つくりだす喜びを味わい、自分のイメージをもちながら、多様な表現にふれる工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち「言語活動の充実」に関して、コミュニケーションや言語活動を重視した題材や共同で行うことを重視した題材を設定し、話し合いの観点を掲載している。	【知識及び技能】 ・表現技法や材料、安全な用具の使用についてまとめた「学びの資料」を巻末に掲載している。 ・用具の使い方や作品などの動画、写真を見ることができる二次元コードを掲載している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・表現題材において、発想や構想を促す投げかけを掲載している。 ・鑑賞作品と児童の活動を関連して扱い、造形的なよさを見つけられるページを掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・社会とのつながりを示すために、作家と児童の活動を各学年の巻頭に掲載している。 ・社会と関わる事例や取組を紹介する「つながる造形」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・多様性を意識できるよう、「外国の友達の絵」を掲載している。 ・コミュニケーション能力を高められるよう、共同で行うことを意図した題材を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・育成を目指す資質・能力をキャラクターで示し、中心となるめあてには下線を引いている。 ・育成を目指す資質・能力を示したキャラクターが、活動のポイントを伝える構成にしている。 ・作品例、作品カード、振り返りなど学習の流れに沿った資料が見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・A4判、1・2上下、3・4上下、5・6上下で、アジロ綴じにしている。	・使用する用具や材料を、ページ左上に示している。 ・どのような資質・能力を身に付けたか確認できるよう、「ふりかえり」を右下に示している。
116 日文	ずがこうさく1・2上 まるごと たのしもう ずがこうさく1・2下 まるごと たのしもう 図画工作3・4上 ためす 見つける 図画工作3・4下 ためす 見つける 図画工作5・6上 わたしとひびき合う 図画工作5・6下 わたしとひびき合う	・造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解し、活動の場面ごとの投げかけを示し、表したいことを見つけて考え、創造的に表すことができるような工夫をしている。 ・つくりだす喜びを味わい、自分のイメージをもちながら、多様な表現にふれる工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち「言語活動の充実」に関して、形や色、言葉で思いを伝え合う活動が促されるよう、児童の作品コメントや、児童のワークシートを掲載している。	【知識及び技能】 ・材料や用具の安全な取り扱いについて「材料と用具のひきだし」として巻末に掲載している。 ・形や色などを造形的な見方・考え方で捉えられるように、「図工のみかた」を掲載している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・児童が活動している写真や活動の場面毎の学習をサポートする投げかけを掲載している。 ・全巻の巻末にアートカードの活用法が分かるページを掲載している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生活の中の形や色と豊かに関わるよう、学んだことを家庭で生かしている様子を掲載している。 ・学びを生活や社会につなげられるよう、「広がる図工」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・共生社会を意識できるよう、多様な人の作品などを掲載している。 ・感じたことや考えたことを伝え合う「友だちと作品を見て話そう」を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・育成を目指す資質・能力が明確になるよう、「学習のめあて」では3観点を5項目に細分化して示している。 ・表現と鑑賞を往還しながら活動できるよう、発想や構想のめあて(A 表現)と、鑑賞のめあて(B 鑑賞)の両方を示す構成にしている。 ・用具の使い方、児童の作品や作家のメッセージ等が見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・A4判、1・2上下、3・4上下、5・6上下で、無線綴じにしている。	・使用する用具や材料を、ページ左下に示している。 ・前に習った用具を使用する題材では、適切な取り扱いの定着が図られるよう、「思い出そう」を左下に示している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

家庭

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる	・題材ごとに「家庭科の窓」で生活の営みに係る見方・考え方を示している。 ・生活をよりよく変えていくために、課題を設定し、課題解決・実践活動、評価・改善する等の問題解決的な学習を3ステップで展開できる工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、「活動やってみよう」「活動深めよう」等で実習例、作品例を示している。また、生活の課題と実践について「夏休みわくわくチャレンジ」「生活を変えるチャンス！」として家庭や地域と関連した実践例、課題例を示している。	【知識及び技能】 ・快適に過ごすための工夫を調べる活動例、持続可能な社会をつくるための実践例を複数例示している。 ・調理や裁縫の仕方等の動画を確認できるページには、二次元コードを記載し、視聴できるように示している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・ステップ1で課題発見、ステップ2で課題解決・実践活動、ステップ3で評価・改善、そして家庭実践へとつなげるという学習の流れを設定している。 ・「家庭科の窓」に生活の営みに係る見方・考え方を示している。 【学びに向かう力,人間性等】 ・家族への思いや家庭生活をよりよくしたい心情を大切にして2年間の学習が始められるよう、自分の生活を見直す題材からスタートし、「生活を変えるチャンス！」では、習ったことを家庭で実践するための進め方を示し、家庭生活に生かしていける展開例を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・学習内容と関連して、家庭生活や将来の生活に関わる「プロに聞く」のコラムを掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・ステップ3の「生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」では、題材の学びを総合的に活用し取り組める構成にしている。 ・目次に4年生までの既習との関連を「成長のふり返り」で示している。 【分量・装丁】 ・A4判、149ページである。 ・実習の流れを見開きで示し、左から右へ活動が進む作りで示している。 ・実習に関する用具の扱い方を確認できるように写真を掲載している。	・「安全」のマークで、実習や製作等での注意点を示している。 ・「リンク」のマークで、関連する他の題材の学習ページを示し、他教科や中学校での学習内容を意識できるように、関連するページに教科・学年・単元内容を掲載している。 ・ユニバーサルデザインや多様性(ジェンダーや左利き)に配慮して表記している。 ・SDGsと関連する内容に番号とマークを記載している。
9 開隆堂	わたしたちの家庭科 5・6	・自分や家族の生活を見つめ直し、生活事象から課題を発見し、解決するための見方・考え方の視点を示している。 ・生活をよりよくしていくために、自分の経験を踏まえた気づきや思考を引き出す学習が展開できる工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「体験活動の充実」に関連して、「調べよう」「やってみよう」で実験例、実習例等を示している。また、生活の課題と実践について「レッツトライ！生活の課題と実せん」「生活の課題と実せん例」で実践例を示している。	【知識及び技能】 ・調理手順を写真や言葉で示したり、調理実習の工程場面を細分化したりして示している。 ・調理や裁縫の仕方等の動画を確認できるページには、二次元コードを記載し、視聴できるように示している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・生活の中から課題を見付け、解決方法を考えて実践し、評価・改善したことをまとめ、発表する等の学習の流れにしている。 ・題材の始めに生活の営みに係る見方・考え方を「四つ葉のクローバー」で示している。 【学びに向かう力,人間性等】 ・題材を通して見通しをもち、生活の中から見付けられるような課題を示し、「生活の課題と実せん例」で学んだことを家庭での実践につなげる製作例等を示している。 【かわさき教育プラン】 ・学習に関連した職業の人の話を「キャリアインタビュー」に掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・学習過程を「気づく・見つける」、「わかる・できる」、「生かす・深める」という3ステップで進める構成にしている。 ・2年間の学習を振り返るページを設定し、中学校の学習へつなげる構成にしている。 【分量・装丁】 ・A4判、153ページである。 ・実習例は、内容によって1ページや、見開き2ページで示している。 ・実習に関する用具の扱い方を確認できるように写真を掲載している。	・「安全」のマークで、実習や製作等での注意点を示している。 ・題材のタイトルの大きさを揃え、学習内容をページの端にインデックスで示している。 ・「関連」のマークで、関連する他教科の内容を示している。 ・「右利き」「左利き」それぞれの作業の仕方を写真で示している。 ・SDGsと関連する内容を巻頭で示している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

保健

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 新しいほけん 3・4 新編 新しい保健 5・6	・課題解決学習を通して主体的な学習を促し、実践力を育むことができる工夫をしている。 ・身近な生活と関連する事例を取り上げ、学習したことを実生活や今後の学習に主体的に生かす工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、情報を集めたり話し合ったりして課題を解決するために「調べる・解決する」を設定している。また、学習したことをもとに筋道を立てて説明するために「深める・伝える」を設定している。	【知識及び技能】 ・見通しをもって理解できるようにするために、学習の進め方を4つのステップにしている。 ・毎時間記述式のまとめがあり、学年の最後には学習を振り返るワークシートにつながる二次元コードを掲載している。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・多様な考え方を引き出すことができるように、自由記述で自分の考えを書き込める欄を設定している。 ・自分の生活経験を想起して考えられるように、「調べる・解決する」という学習活動を設定している。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・興味や関心をもって主体的に学習できるように、「学習の課題」を設定し、キャラクターからの吹き出しを掲載している。 ・手の汚れを調べる実験やけがの応急処置の実習を、写真やイラスト等で解説している。 【かわさき教育プラン】 ・防災意識の向上につながる発展的な内容として、けがの防止の中で自然災害についての学習課題を設定している。 ・多様性への配慮として、外国にルーツを持つ児童などを掲載したり、個人差についての説明をしたりしている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・学習課題を把握したり健康課題を見付けたりする導入のページを右側にそろえ、展開の部分を次ページから示している。 ・どの単元にもGIGA端末で視聴できる動画の資料を掲載している。 【分量・装丁】 ・1単位時間の内容を4～6ページとし、正解を見ながらの話し合いにならないように、答えとなる内容を次ページ以降に示している。	・「思春期にあらわれる変化」では、シルエット、写真、イラストで男女の違いを示している。写真は男女で異なる水着の姿を、イラストは服を着用していない裸の絵を掲載している。 ・各単元で発展的な内容についての資料を掲載し、動画などにつながる二次元コードを掲載している。
4 大日本	新版 たのしいほけん 3・4年 新版 たのしい保健 5・6年	・協働的な学習活動を通して、興味をもって主体的に課題解決を図ることができる工夫をしている。 ・学習意欲を高めるために、キャラクターの吹き出し等を用いてヒントを出したり、説明したりするなどの工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、自分の考えを説明したり、仲間の意見を聞いたりして学習の課題を解決するために「話し合おう」を設定している。また、学んだことをもとに日常生活に結び付けながら自分の考えを記述するために「活かそう」を設定している。	【知識及び技能】 ・学習の流れをつかみ理解しやすくするため、学習の過程を「つかもう」「考えよう」「話し合おう」「活かそう」等としている。 ・知識を広げ、深めることができるようにするため、単元の最後に「もっと知りたい！」のページを設けている。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・考えたことや話し合ったことを書き込めるように、「活かそう」等の部分に、考えたことを記述する欄を設定している。 ・「話し合おう」の部分では、話し合う内容に関連するイラストに加え、文章でも説明をしている。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・さらに詳しく学んだり日常生活に生かしたりできるように、「もっと知りたい」のページに資料や写真を掲載している。 ・家庭や地域で生活していく際にどうするかを考え、実践するための内容を「家・地域でほけん」に記載している。 【かわさき教育プラン】 ・3・4年、5・6年ともに、パソコンやスマートフォンとの付き合い方を最終ページに記載している。 ・体の変化などについて個人差があることを説明するとともに、心の健康でジェンダーについて記載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・見通しをもって学習ができるように、ページの左端に学習の流れのガイドを示している。 ・主体的に学習を進めるために「つかもう」や「話し合おう」など、協働的な活動で授業が展開していくように構成している。 【分量・装丁】 ・1単位時間の内容を2～4ページとしている。また、巻頭に折り込みページを設け、緊急通報ダイヤルやSOSダイヤル等、切り取ってカードにできるようにしている。	・「思春期にあらわれる体の中の変化」は、男女の裸の絵で示している。子どもと大人の体の違いは、同じ衣服を着用した写真を掲載している。 ・健康についての課題を自分事として捉えられるようにするため、「じっけん」では、手の汚れなどの写真を掲載している。
50 大修館	新 小学校ほけん 3・4年 新 小学校保健 5・6年	・「考えよう」等の学習活動を提示し、健康や安全に関する思考力や表現力等を育む工夫をしている。 ・意欲的に学習できるようにイラスト等を活用するとともに、資料ページで学びを広げ深める工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、自分の考えを説明したり、仲間の意見を聞いたりして学習の課題を解決するために「話し合おう」を設定している。また、自分の考えを書き出したり整理したりするために「考えよう」を設定している。	【知識及び技能】 ・導入の活動、課題を解決する活動、学んだことをまとめる活動と、学習の過程を3段階に分けている。 ・学習した知識の確実な習得を促すため、毎時間の最後にウェブクイズ「ほけんクイズにトライ！」を掲載している。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・児童の思考を促したり概念的な理解を導き出したりするため、キャラクターの会話や吹き出しを掲載している。 ・思考・判断したことを表現できるように、まとめの部分をはじめ、学習課題に応じて記述できるスペースを設けている。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・学んだことを生活に生かすことができるように、各章の最後に「学習をふり返ってみよう」のページを設けている。 ・科学的な根拠をもとに生活を改善していく実践力を養うために、実験の結果を写真で掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・ながらスマホが原因となる危険や犯罪被害の防止などについて、「もっと学びを広げよう！深めよう！」で示している。 ・共生社会の実現に向けて、巻末に「よりくらしやすい社会を目指して 共に助け合って生きよう」のページを設定している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・見通しをもって主体的に取り組むことができるように、どの単元も3つのステップで学習を進める構成としている。 ・学びを広げ深めるために資料ページを設け、学んだことをどのように日常化していくかなどの事例を掲載している。 【分量・装丁】 ・1単位時間の内容を2～4ページとしている。1単元を偶数ページに収め、新しい単元の始まりが必ず右ページにくるようにしている。	・「思春期の体の変化」では男女の体つきの特徴について、同じ衣服を着用している写真やイラストで示している。 ・イメージをつかんだり分かりやすくしたりするため、各種の実験や環境等の様子を写真で示している。
207 文教社	新わたしたちのほけん 3・4年 新わたしたちの保健 5・6年	・各学年の初めに動機付けのページを設け、見通しをもって意欲的に学習に取り組むことができる工夫をしている。 ・学習した知識をもとに日常生活で実践するために、生活の改善について考える工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、理解したことをもとに生活での実践につなげることを記述する「もう一歩先の自分へ」を設定している。また、単元のまとめに、学んだことをもとにこれからの課題を考えて意見交換をするために「宣言ページ」を設定している。	【知識及び技能】 ・「本時のMenu」で学習課題を示し、課題解決を図るために「Mission1」「Mission2」等の学習過程にしている。 ・学んだ知識をさらに深められるように、「もっと知っとこう課」や「もっと考えよう課(発展)」を設定している。 【思考力, 判断力, 表現力等】 ・身近な事例から自己の課題を想起できるように、各学年の始めに、学習するに当たった問いかけを示している。 ・学習内容についてより深く思考することができるように、「ちょっとまった！」を設定している。 【学びに向かう力, 人間性等】 ・身近な写真やイラストをもとに、興味・関心をもって調べられるように、「Stage1」「Stage2」という学習活動を設定している。 ・学習したことを自分事として捉え、活用したり広げたりできるように、まとめとして「もう一歩先の自分へ」を設定している。 【かわさき教育プラン】 ・学んだ知識が実践的な力につながるように、各学年の最後に「これからの自分の課題を考えよう」を設定している。 ・SDGs「5ジェンダー平等を実現しよう」のロゴを掲載し、性の多様性や相手を理解することについて説明している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・主体的に学習が進められるように、「Mission」「Stage」という流れで構成し、まとめにつなげる構成としている。 ・対話的に学習を進めながら考えを深めることができるように、イラストやキャラクターの吹き出しを活用している。 【分量・装丁】 ・1単位時間の内容を2～4ページとしているが、内容によっては5～6ページとしている。	・「思春期の体の変化」では、衣服を着用している男女の絵と、裸の男女の絵を掲載している。 ・簡潔で分かりやすくするための吹き出しを掲載するとともに、彩度の高い写真や補色を用いた配色で示している。

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
208 光文	小学ほけん3・4年 小学保健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> 「考えよう」等の学習活動を通して、思考力、判断力、表現力を育むことができる工夫をしている。 図や表、イラストや4コマ漫画等を掲載し児童が興味をもちながら見直しをもって学習を進める工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、他者との対話を通して自分の考えを広げたり深めたりして課題解決に向かうために「話し合おう」「考えよう」を設定している。また、学んだことを生活でどう生かしていくか、考えをまとめ記述するために「生かそう」を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none"> 「調べよう」「考えよう」「話し合おう」の学習の流れとし、今後の生活に生かしていくことを記述する欄を設定している。 学習内容の定着を図るために、各章末に「学習のまとめ」のページを設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none"> 各単元の冒頭に、健康や安全についての例を提示し、自分の経験をもとに考える場面を設定している。 自分の考えと友達の考えを比べるために、「話し合おう」という学習活動を設定している。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none"> これから学ぶ内容を自分事として捉えられるように、毎時間の導入として「見つけよう」を設定している。 学習したことを生活につなげていくために、取り組みたいことや理由を記述する「学んだことを生かそう」を設定している。 【かわさき教育プラン】 <ul style="list-style-type: none"> 根拠をもって考え、生活を改善したり実践したりするために、「科学のとびら」や「この人に聞く」を掲載している。 保健の学習とSDGsの目標が深く関連していることについて、巻末に「SDGsってなんだろう」を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 <ul style="list-style-type: none"> 学習の見直しをもちやすくするため「見つけよう」「考えよう」「調べよう」「話し合おう」「生かそう」という過程で構成している。 保健を学ぶ意義や大切さに気付き、興味関心を引き出すことができるように、巻頭ページに「どうして保健を学ぶのかな。」をイラストを用いて6コマのストーリーで示している。 【分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> 1単位時間の内容を2～4ページとし、毎時間左ページから始まる配置にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「思春期の体の変化①」では、男女ともに同じタイプの服装のイラストや写真を掲載している。 根拠をもって考える力を身に付けることができるように、「科学のとびら」では実験の写真や病原体を拡大した写真を掲載している。
224 学研	新・みんなのほけん3・4年 新・みんなの保健5・6年	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決学習を通して、主体的な学習を促し、実践力を育むことができる工夫をしている。 実践的な理解が深まるように、身近な事例を提示し、生活を振り返りながら学習を進める工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育内容の主な改善事項のうち、「言語能力の確実な育成」に関連して、課題の解決に向けて話し合ったり説明したりする学習課題を提示している。また、単元のまとめでは新たに興味をもったことや生活に生かすこと等についての考えをまとめ記述するために「学習したことを伝える」「明日につながる」を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な内容を実践的に理解することができるように、学習の流れを3つのピースで示している。 仲間との話し合いで得た気付き等を書き記すことができるようにするため、記述する欄を学習課題に応じて配置している。 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none"> 思考力や表現力を育むために、まずは個人で考え、それをもとに話し合ったり説明したりする展開としている。 他者との対話を通して課題解決に向けて思考したり表現したりできるように、「考える、話し合う」を設定している。 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none"> 導入部分で日常生活や経験を振り返ったり課題を発見したりする活動を提示している。 学んだことを実生活で生かすことができるようにするために、「おうちで」「ちいきで」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 <ul style="list-style-type: none"> 共生社会の実現に向けての取組を、資料ページ「共に生きる社会に向けて」に掲載している。 「もっと！知りたい・調べたい」のページに、「体の変化、一人一人ちがうね」「性について心の多様性」を記載している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 <ul style="list-style-type: none"> 自己の生活や体験したことで絡めて話し合ったり、イラストから問題部分を探したりするなど、個人で考えたり対話的に学んだりする構成としている。 学習の初めに身近な生活での体験などを自分で考え、その後に仲間と関わり合いながら課題の解決に向かう構成としている。 【分量・装丁】 <ul style="list-style-type: none"> 1単位時間の内容を4ページとし、毎時間左ページから始まる配置にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「大人に近づく体」では、子どもと大人の体つきの違いを男女同じ衣服を着用しているイラストで示し、思春期に起こる体の変化をシルエットで示している。 科学的な理解に結び付け、学びを広げたり深めたりすることができるように、「かがくの目」や「ほけんのはこ」に資料や写真を掲載している。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

英語

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	NEW HORIZON Elementary English Course 5 NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary NEW HORIZON Elementary English Course 6	・複数の単元のまとめとなる言語活動を行う「Check Your Steps」では、情報を整理しながら自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるよう、考えを整理するためのコーナーを設けている。 ・5、6年で1冊にまとめた語彙・表現集を設け、それぞれの児童が伝えたい表現を確認したり、自分で調べた単語を書き留めたりできるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「外国語教育の充実」に関連して、5年の「ことば探検」では、日本語と英語の発音や語順の違い、カタカナ表記の日本語との違いなどを扱い、国語教育との連携を図り、日本語の特徴やよさに気付かせる工夫をしている。	【知識及び技能】 ・ストーリーを伴った音声や映像を視聴する「Starting Out」や、学習した語彙や表現を使ったやり取りの活動を行う「Your Turn」を設けている。 ・文字の音に慣れ親しみながらアルファベットの書き取りを行い、文を読むことへと段階的につなげる「Sounds and Letters」を設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数の単元を終えた後、年3回、これまで学習した内容を思考ツールなどを使って考えを整理しながら言語活動を行う「Check Your Steps」を設けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「Our Goal」で単元の冒頭に目標を明示し、「Your Plan」で目標の実現に向け考えを深め、「Your Goal」で目標の達成を確認する言語活動を設けている。 【かわさき教育プラン】 ・ジェスチャーの違いなど、国際理解・異文化理解について扱う「Over the Horizon」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「My Picture Dictionary」に「CAN-DOの樹」のページを設け、児童ができるようになったことを単元ごとに塗りつぶせるように工夫している。 【分量・装丁】 ・判型はA4判にしている。 ・語彙・表現集(My Picture Dictionary)を5、6年で1冊にまとめて別冊にし、判型はA4判にしている。 【学習者用デジタル教科書】 ・音声や映像を一時停止や繰り返しをしながら視聴したり、選択した画像をスクリーンショットし取りたいようにしている。	・活動のイメージをつかめるよう、絵や写真、アイコンを使用している。 ・オリジナルのユニバーサルデザイン書体を使用している。 ・配色およびデザインについて、専門家による検証を行っている。 ・4線の第2線と基線の間の幅を広げ、第2線は点線にして、基線は太線・青色にしている。
9 開隆堂	Junior Sunshine 5 Junior Sunshine 5 Word Book Junior Sunshine 6 Junior Sunshine 6 Word Book	・各単元で言語活動を行う「Activity」では、スモールステップで自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができるよう、「Activity 1～3」の3つの段階を設けている。 ・各学年の学習内容に合わせた別冊の語彙・表現集を設け、カテゴリーごとに分類したり、索引をつけたりして、児童が伝えたい表現を確認しやすくできるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「外国語教育の充実」に関連して、5年の「Letter Box」では、日本語の「ん」の発音の違いや「へボン式」「訓令式」のローマ字の違いに触れ、国語教育との連携を図り、日本語の特徴やよさに気付かせる工夫をしている。	【知識及び技能】 ・目標となる語彙や表現を視聴する「Let's Watch and Think」を設け、実際のコミュニケーションにつながるように工夫している。 ・言語活動を行った後、音声で十分に慣れ親しんだ英語と文字を結び付ける「Let's Listen and Read」を設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・繰り返し活動ができるよう単元ごとに「Activity」を複数回設け、年3回、既習事項の達成度をペーパーテストやパフォーマンステストで確かめる「Let's Check」を設けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・児童が見通しをもって学んでいくことができるよう、1年間で何ができるようになるかを示す「CAN-DOチェック」を巻末に設けている。 【かわさき教育プラン】 ・世界のあいさつなど、国際理解・異文化理解について扱う「Around the World」や「Our World」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・各単元の学習を振り返り、わかるようになったことや使えるようになったことをマークやコメントで記録に残す「CAN-DOチェック」を巻末に設けている。 【分量・装丁】 ・判型はA4判にしている。 ・語彙・表現集(Word Book)を学年ごとの別冊にし、判型はA4判にしている。 【学習者用デジタル教科書】 ・動画や音声の視聴、本文の読み上げ、指定部分の拡大・縮小などができるようにしている。	・活動のイメージをつかめるよう、絵や写真、アイコンを使用している。 ・日本語はユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・英語は開発した欧文フォントを使用している。 ・専門家の校閲のもと、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・4線の第2線と基線の間の幅を広げ、基線は太線・青色にしている。
15 三省堂	CROWN Jr. 5 CROWN Jr. My Dictionary CROWN Jr. 6	・まとめの言語活動を行う「JUMP」に向け、「HOP」で見通しを立て、「STEP」で必要な語句や表現を学ぶなど、段階的に取り組めるよう工夫している。 ・5、6年で1冊にまとめた語彙・表現集を設け、各学年で学習した表現や教室で使う英語を一覧にまとめるなど、児童が伝えたい表現を確認しやすくできるような工夫をしている。	・教育内容の主な改善事項のうち、「外国語教育の充実」に関連して、6年の「世界のおはなし」では、「スーホの白い馬」の日本語版と英語版を取り上げ、国語教育との連携を図り、日本語の特徴やよさに気付かせる工夫をしている。	【知識及び技能】 ・場面を通して語句や表現に触れる「STEP」を設け、学んだ表現で実際のコミュニケーションができるように工夫している。 ・音声で十分に慣れ親しんだ語句を扱い、書き写しや歌などで文字や音に親しむ「ABC Fun Box」を設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「HOP」「STEP」「JUMP」を含んだ年3つの「Unit」で構成し、「JUMP」をこれまで学習した語彙や表現を使ったまとめの言語活動として位置づけている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「Unit」の冒頭に「My Goal」として目標を書くコーナーを設け、目標の達成に向け見通しがもてるよう「HOP」「STEP」「JUMP」の3段階を設けている。 【かわさき教育プラン】 ・世界のスポーツなど、国際理解・異文化理解について扱う「Hello, World!」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・「My Dictionary」に「英語のできるこころ」のページを設け、児童ができるようになったことを技能ごとにチェックできるように工夫している。 【分量・装丁】 ・判型はA4判にしている。 ・語彙・表現集(My Dictionary)を5、6年で1冊にまとめて別冊にし、判型はAB判にしている。 【学習者用デジタル教科書】 ・イラストをタッチして単語や語句の音声を聞いたり、デジタル教科書上に書き込みしたりできるようにしている。	・活動のイメージをつかめるよう、絵や写真、アイコンを使用している。 ・専用の手書きフォントを使用している。 ・専門家の校閲のもと、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・4線の第2線と基線の間の幅を広げ、基線は太線・青色にしている。
17 教出	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6	・「Think」のコーナーでは、単元の目標に応じた問いをきっかけに、自分の考えや気持ちなどを整理できるようにし、各単元のまとめの言語活動につながるように工夫している。 ・実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう、シールやワークシートを設け、活動のイメージがつかみやすくなるよう工夫している。	・教育内容の主な改善事項のうち、「外国語教育の充実」に関連して、巻末の「ローマ字表」では、へボン式のローマ字とともに、国語科の授業で扱う訓令式での表記も併記し、国語教育との連携を図り、日本語の特徴やよさに気付かせる工夫をしている。	【知識及び技能】 ・映像を見て内容を捉える「Let's Watch」や、語彙や表現等を実際に使用しながら身に付ける「Activity」を設けている。 ・アルファベットの文字や音に段階的に慣れ親しめるように、文字と音の関係を学ぶ「Sounds and Letters」を設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「Let's Listen」「Activity」などで段階的に学習した後、単元ごとに、まとめの言語活動として行う「Final Activity」を設けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「○年生の英語の学習が始まるよ」で、1年間の学習目標を確かめ、児童が英語のできるようになりたいことを書き込む欄を設けている。 【かわさき教育プラン】 ・世界の料理など、国際理解・異文化理解について扱う「World of Smiles」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・各単元で児童が何ができるようになったかを振り返ることができるよう、「Lesson〇をふりかえろう」で3段階でチェックする欄を設けている。 【分量・装丁】 ・判型はAB判にしている。 ・語彙・表現集(My Word Bank)を学年ごとに巻末に設けている。 【学習者用デジタル教科書】 ・デジタル教科書上の英単語を押して音声を確認したり、字幕や速度調整機能を搭載した動画を視聴したりできるようにしている。	・活動のイメージをつかめるよう、絵や写真、アイコンを使用している。 ・書く時のアルファベットに近い形状のフォントを開発し、使用している。 ・専門家の校閲のもと、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・4線の上下幅を4:5:4とし、基線は青色にしている。

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
38 光村	Here We Go! 5 Here We Go! 6	<ul style="list-style-type: none"> 複数の単元のまとめとなる言語活動を行う「You can do it!」では、「Let's think.」のコーナーを設け、自分の考えを書き出すなどして整理できるような工夫をしている。 教科書から取り外せる語彙・表現集を学年別に設け、相手とのやり取りに活用できる表現などを示し、児童が実際のコミュニケーションで使用できるような工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育内容の主な改善事項のうち、「外国語教育の充実」に関連して、「言葉について考えよう」では、英語も日本語も、伝える相手が変わることによって言葉が変わることがあることについて触れ、国語教育との連携を図り、日本語の特徴やよさに気付かせる工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識及び技能】 ・聞く活動やチャンツで表現に慣れ、表現や語彙に繰り返し触れる「Step」を設け、話す活動や書く活動につながるように工夫している。 ・アルファベットに慣れ親しみ、段階的に単語や文の読み書きにつなげる「Alphabet Time」を設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数の単元を終えた後、年3回、まとめの言語活動として、主に「聞く」「読む」活動の「世界の友達」、主に「話す」「書く」活動の「You can do it!」を設けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・各単元の初めと目次に「Goal」として何ができるようになるかを明示し、児童が見通しをもって取り組むことができるような工夫をしている。 【かわさき教育プラン】 ・世界に暮らす小学生の写真を用い、国際理解・異文化理解について扱う「世界の友達」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に、できるようになることを明示したCAN-DOリスト、巻末に、1年間で学んだ表現などを書き込む「All About Me」を設けている。 【分量・装丁】 ・判型はAB判にしている。 ・語彙・表現集(Picture Dictionary)を学年ごとに巻末に設け、教科書から取り外せるようにしている。 【学習者用デジタル教科書】 ・文章を読みやすく表示するために強調表示をしたり、13段階から好みの速度で再生できる紙面の読み上げ機能を設けたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のイメージをつかめるよう、絵や写真、アイコンを使用している。 ・日本語はユニバーサルデザインフォント、英語は4線の幅に対応した書体を使用している。 ・専門家の校閲のもと、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・4線の第2線と基線の間の幅を広げ、基線は青色にしている。
61 啓林館	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6	<ul style="list-style-type: none"> 複数の単元のまとめとなる言語活動を行う「REVIEW」では、コミュニケーションのポイントを複数示し、相手意識をもって自分の考えや気持ちなどを伝え合えるように工夫している。 ・巻末に単元のテーマごとに分類した語句の絵カードを設け、カルタなどの活動を通して、児童が必要な表現を身に付けることができるような工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育内容の主な改善事項のうち、「外国語教育の充実」に関連して、巻頭の「コミュニケーションに大切なこと」では、伝わりやすい話し方や文章構成などについて学び、国語教育との連携を図り、日本語の特徴やよさに気付かせる工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【知識及び技能】 ・基本的な語句や表現を音楽やリズムに合わせて学ぶ「Words and Phrases」「Chant」や、やり取りや発表を行う「Activity」を設けている。 ・アルファベットの名前読みや音読みなどを通して文字に慣れ親しみ、文字と音との関係を学ぶ「Let's Read and Write」を設けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・繰り返し活動ができるよう単元ごとに「Activity」を複数回設け、年3回、コミュニケーションのポイントを示し、既習事項を活用してまとめの言語活動を行う「REVIEW」を設けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・見通しをもって学習を進められるよう、各単元の最初に「GOAL」として目標を明示するとともに、そこに至る過程を3つの段階で示している。 【かわさき教育プラン】 ・世界の学校など、国際理解・異文化理解について扱う「Did you know?」を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・各単元でできるようになったことをチェックする「Look Back」、巻末に、各学年でできるようになったことをチェックする「Can-Do List」を設けている。 【分量・装丁】 ・判型はA4判にしている。 ・語彙・表現集(Word List)を巻末に設けている。 【学習者用デジタル教科書】 ・音声の速度を変更したり、指定のアイコンをクリックすると教科書の二次元コードのコンテンツを利用したりできるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のイメージをつかめるよう、絵や写真、アイコンを使用している。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。 ・色使いやデザインに配慮し、メディア・ユニバーサル・デザイン協会による検証を受けている。 ・4線の上下幅を5:6:5とし、基線は青色にしている。

令和6年度使用教科用図書審議結果 ⑦

道徳

発行者の番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
2 東書	新編 あたらしい どうとく 1 新編 新しい どう とく 2 新編 新しいどうと く 3 新編 新しいどうと く 4 新編 新しい道徳 5 新編 新しい道徳 6	・情報モラルやいじめの 防止などテーマを複数 の教材から学べるように 5つのユニット学習を全 学年に設定している。 ・他教科等や生活とのつ ながり、発達の段階を意 識した教材を配置する工 夫をしている。	・教育内容の主な改 善事項のうち、「道 徳教育の充実」に関 連して、多様な指導 方法ができるように、 発問構成を考えたり 、現代的な課題に 目を向けた教材や 発達の段階を踏まえ た構成の工夫をし たりしている。	【知識及び技能】 ・現代的な課題について考えられるよう、全学年で「安心・安全」「生命の尊さ」等、5つのユニット学習を設定している。 ・情報モラルに関する教材を全学年に配置したり、学んだことをSDGs等と関連が図れるコラムを掲載したりしている。 【思考力,判断力,表現力等】 ・問題意識を高める言葉や、柔軟に授業ができるよう2つに絞った発問を「考えよう」に掲載している。 ・全学年で問題解決的な学習ができる教材や、役割演技など体験的な活動ができる教材を配置している。 【学びに向かう力,人間性等】 ・教材末に、学んだことを他教科等と関連付けたり、生活に広げたりする「つながる・広がる」を掲載している。 ・巻末に1年間の学びを振り返る欄や考えを記入するワークシート型のページを各学年2～5か所掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・いじめ防止に関わる教材は3つのユニットを全学年同時期に配置し、直接的に扱うもの、間接的に扱うものを掲載している。 ・5年に世界人権宣言、子どもの権利条約に関する資料を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に、「何を学ぶのかな」「どんな学びをするのかな」というページや「気づく」「考える」「広げる・深める」というページを設け、道徳科の学び方を示している。 ・全教材に朗読音声、スライド、デジタルノートが見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・巻末に、心に残った教材、学習の振り返りを記録できるページを設けている。 ・「心のメーター」など考えるためのツールや心情円が作成できるページを掲載している。 ・AB判を採用している。	・各教材に、内容項目の視点ごとのマーク、主題を表示している。 ・低学年には分ち書きを取り入れている。 ・教材冒頭にめあてを表示し、教材末「考えよう」に発問を掲載している。
17 教出	しょうがくどうとく 1 はばたこうあす へ 小学どうとく2 は ばたこう明日へ 小学どうとく3 は ばたこう明日へ 小学道徳4 はばた こう明日へ 小学道徳5 はばた こう明日へ 小学道徳6 はばた こう明日へ	・体験的な学習や問題 解決的な学習など多様 な指導方法ができる教 材を複数配置している。 ・授業の展開に合わせ 、道徳的価値を自分に 引き付けたり、実生活に つなげたりできるような発問 を掲載するなどの工夫を している。	・教育内容の主な改 善事項のうち、「道 徳教育の充実」に関 連して、多様な指導 方法を取り入れ たり、日常生活の事例 や現代的な課題の 教材など多様な多 様な教材で、多面的 ・多角的に考えたりで きるような工夫をし ている。	【知識及び技能】 ・全学年を通して、いじめの問題、情報モラルを重点として位置付け、複数の教材で学ぶユニット学習を設定している。 ・現代的な課題として、SDGs、防災教育、福祉教育、キャリア教育等に関連する教材を掲載している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・体験的な活動を通して考える「たいけん」や問題解決的な学習ができる「問題を解決しよう」を掲載している。 ・自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動が充実するよう、「考えよう」「深めよう」を設けている。 【学びに向かう力,人間性等】 ・低学年には、巻末に礼儀とマナーのコラム、中学年にはアサーション、アンガーマネジメントのコラムを掲載している。 ・学んだことを日常生活や他教科等と関連付ける「つなげよう」を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・6年に世界人権宣言の資料、5年にSDGsの資料を掲載している。 ・神奈川県に関する教材では、5年で横浜港、6年で横浜市水道局を取り上げている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に、「考えよう」「深めよう」「つなげよう」という学び方を示すページを掲載し、教材末に1時間の学習の振り返りの項目を設けている。 ・朗読音声、動画、思考ツール等のデジタルコンテンツが見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・巻末の「学びの記録」「一年間の道徳の学習を振り返ろう」には書き込み欄を設けている。 ・AB判を採用している。	・各教材に、内容項目の視点ごとのマーク、主題、考えたいことを表示している。 ・低学年の文章は分ち書きを取り入れている。 ・教材冒頭に導入の発問例を掲載している。
38 光村	どうとく 1きみが いちばん ひかるとき どうとく 2きみが いちばん ひかるとき どうとく 3きみが いちばん ひかるとき 道徳 4きみが いち ばん ひかるとき 道徳 5きみが いち ばん ひかるとき 道徳 6きみが いち ばん ひかるとき	・発達の段階や内容項 目の特質を踏まえ、1 年間を通して道徳性を 養うことができる構成 の工夫や、「いじめの 問題」「情報モラル」 等の4つのテーマをユ ニット学習として配置 する工夫をしている。 ・1時間の見通しをも つための「手引き」や 話し合いで役立つヒント や活動例を掲載してい る。	・教育内容の主な改 善事項のうち、「道 徳教育の充実」に関 連して、友達との関 わりや対話などを通 して道徳的価値のよ さなどを実感できるこ とを大切に、何を 学ぶのか、どのよう に学ぶのかが分かる ようにしたり、年間を 通した教材の配置な どの工夫をし ている。	【知識及び技能】 ・全学年、年間を3つのカテゴリーに分けて1年間の学びを見通した教材の配置をしている。 ・全学年に「いじめの問題」「情報モラル」に関する教材を配置し、3年以降には「環境」「共生」のテーマを加え、ユニット学習を設定している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・多様な考え方ができるよう、話し合いで役立つ言葉や話型、思考ツールや教材に応じた活動例を学年に応じて掲載している。 ・考える視点「考えよう・話し合おう」に発問例、「演じて考えよう」に体験的な学習の例を掲載している。 【学びに向かう力,人間性等】 ・学習したことを次の行動につなげる言葉や、関連する書籍やSDGsとの関連を紹介する「つなげよう」を設けている。 ・3年以上には、長期休みを視野に入れた「〇休みに調べてみよう」というコーナーを設けている。 【かわさき教育プラン】 ・高学年に子どもの権利条約、世界人権宣言を扱った教材、3年以降には「共生」をテーマにした教材を掲載している。 ・全学年に「心を通わそう」を設け、よりよい人間関係づくりに関する内容を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・第1教材では、道徳は何を学ぶ教科なのかを掲載し、第2教材では、道徳の学び方を掲載している。 ・各教材に、朗読音声、画像、スライド、動画等が見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・巻末に自己評価の記録を残す「学びの記録」を設けている。1～4年はシール型、5、6年は記入型を取り入れている。 ・B5変形判を採用している。	・各教材冒頭に内容項目の視点ごとのマーク、内容項目を平易な言い方にした言葉、導入の発問例を表示している。 ・読みのつまづきを軽減するため、行頭に助詞が来ないように配慮している。 ・登場人物が複数いる場合は、挿絵に名前を記載している。
116 日文	しょうがく どうとく いきる ちから 1 しょうがく どうとく いきる ちから 1 どうとくノート 小学 どうとく 生きる力 2 小学 どうとく 生きる力 2 どうとくノート 小学 どうとく 生きる力 3 小学 どうとく 生きる力 3 どうとくノート 小学道徳 生きる力 4 小学道徳 生きる力 4 道徳ノート 小学道徳 生きる力 5 小学道徳 生きる力 5 道徳ノート 小学道徳 生きる力 6 小学道徳 生きる力 6 道徳ノート	・問題解決的な学習や 体験的な学習など、多 様な展開例を掲載した 「ぐっと深める」や他教科 等と関連を図る「心のベ ンチ」を設定している。 ・児童が学んだことを記 録したり振り返ったりす ることができるよう、別冊 「道徳ノート」を設け ている。	・教育内容の主な改 善事項のうち、「道 徳教育の充実」に関 連して、自分のよ さを見つめ、自己肯定 感を高めることがで きる内容を重視し、 多面的・多角的な考 え方や視野を広げ ることができる資料の 工夫をしている。	【知識及び技能】 ・情報モラルや、SDGs、安全、キャリア教育等に関する教材を各学年に掲載している。 ・いじめの問題に関して、年間3回、ユニット学習ができるように直接的な教材、間接的な教材とコラムを配置している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・問題解決的な学習や体験的な学習ができる教材を配置し、「ぐっと深める」には多様な展開で考えられるよう学習の流れを示している。 ・考えたことや話し合ったこと、学習の振り返りを記入する別冊「道徳ノート」を設けている。 【学びに向かう力,人間性等】 ・学習を通して学んだことをこれからの生活に生かしていくための発問例を「見つめよう生かそう」に掲載している。 ・教材と関連した内容や活動を取り上げた、コラム「心のベンチ」を全学年5つ設けている。 【かわさき教育プラン】 ・別冊「道徳ノート」には、家庭からのコメントを記入する欄を3か所設けている。 ・高学年の「心のベンチ」には子どもの権利条約と世界人権宣言を掲載し、3年以降には「SDGsで考えよう」を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に「気づく」「考える・深める」「見つめる・生かす」という学び方を伝えるページを掲載している。 ・朗読音声、画像、動画等のデジタルコンテンツが見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・書くことに配慮し、別冊「道徳ノート」は、1年はマス目、2～6年は罫線にしている。また、デジタル版の「道徳ノート」も掲載している。 ・35教材と付録3教材を掲載している。 ・AB判を採用している。	・各教材冒頭に内容項目の視点ごとのマーク、導入の発問例、教材の要約文を表示している。 ・低学年の本文は行頭で単語が切れないように改行している。 ・各教材の始めに登場人物のイラストと名前を記載している。

発行者の 番号略称	書名	編集の趣旨と工夫	学習指導要領 との関連	内容	構成・分量・装丁	表記・表現
208 光文	しょうがく どうとく く ゆたかな ここ ろ1ねん 小学 どうとく ゆ たかな ここ2年 小学 どうとく ゆた かな心 3年 小学道徳 ゆたかな 心 4年 小学道徳 ゆたかな 心 5年 小学道徳 ゆたかな 心 6年	・問題意識をもって学習 に取り組めるよう、導入 部分に教材や学習内容 に関する一文を掲載した り、多面的・多角的に考 えることができるよう、「考 えよう」「広げよう」設け たりする工夫をしている。 ・現代的な課題につい て、「生命・自然」「いじ め・情報モラル」等、5つ の重点を設け、教材を配 置している。	・教育内容の主な改 善事項のうち、「道 徳教育の充実」に関 連して、よりよい人間 関係の育成を目指 し、学年に応じて人 とのつながりをテー マにした学習ができ るよう、体験的な活 動を取り入れるなど の工夫をしている。	【知識及び技能】 ・「生命の尊さ」「いじめの問題」について、指導の重点化、指導の系統性が図れるよう複数時間構成としている。 ・現代的な課題への取組として、生命の尊厳・自然、人との共生、情報モラル、レジリエンス等に関する教材を全学年で設定している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・体験的な学習で考えるポイントや多面的・多角的に考えを深めるための思考ツール、対話ツールを掲載している。 ・教材の冒頭に、問題意識をもつことができる問いを設定したり、「かんがえよう」「まとめよう」に発問例を掲載したりしている。 【学びに向かう力,人間性等】 ・豊かな人間関係を養うため、体験的な活動のやり方を示すコラム「みんなでやってみよう」を全学年に設定している。 ・学んだことを実際の生活に生かす具体的な例を「ひろげよう」に掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・人との共生(人権、ジェンダー等)に関する教材、SDGsに関するコラムを全学年に掲載している。 ・神奈川県に関連した人物、企業等を扱った教材を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に「問いを見つけよう」「考えよう」「まとめよう・ふりかえろう」という学習の流れを示している。 ・画像、動画等のデジタルコンテンツが見られる二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・巻末の「学びの足あと」には、授業の記録を残す切り取り可能なページを掲載している。 ・35教材と付録5教材を掲載している。 ・AB判を採用している。	・各教材冒頭に、内容 項目の視点ごとのマー ク、主題、考えさせたい ことを表示している。 ・3年までは全ての漢字 にふりがなを付けてい る。 ・登場人物が複数いる 場合、教材冒頭にイラスト と名前を記載してい る。
224 学研	新版 みんなのど うとく1 新版 みんなのど うとく2 新版 みんなのど うとく3 新版 みんなの道 徳4 新版 みんなの道 徳5 新版 みんなの道 徳6	・重点テーマを「いのち の教育」とし、いじめの防 止に関する教材や多様 性に関する教材をユニッ ト学習として配置してい る。 ・教材への導入がしやす いように、キーフレーズを 掲載したり、内容項目に 関連した資料を掲載した りするなどの工夫をして いる。	・教育内容の主な改 善事項のうち、「道 徳教育の充実」に関 連して、重点テー マに「いのちの尊さ」を 位置付けたり、主体 性や広い視野をもっ て多様な学び方が できるように構成の 工夫をしたりしてい る。	【知識及び技能】 ・いのちの教育を最重点テーマとし、「いのち」「多様性」「キャリア」の3つのテーマで、ユニット学習を設定している。 ・情報モラルを系統的に学ぶために各学年に教材とコラムで学習ができるように設定している。 【思考力,判断力,表現力等】 ・問題解決的な学習の展開や話し合いに導く問いなどを「深めよう」に、体験的な学習の例を「心のパスポート」に掲載している。 ・教材の内容や自分との関わりについて考える発問を2つに絞り、「考えよう」に掲載している。 【学びに向かう力,人間性等】 ・巻頭の「つながる私ひろがる私」には自分のプロフィール、巻末には1年間の振り返りを記入するページを設けている。 ・「心のパスポート」には教材での学習に関連するコラムや自分との関わりで考えを記録する欄を掲載している。 【かわさき教育プラン】 ・「生命の尊さ」に関する教材は全学年3つ掲載し、多様性、いじめの防止、キャリア教育に関連する教材は各学年複数掲載している。 ・神奈川県に関連した人物、企業等を扱った教材を掲載している。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・巻頭に「見つけよう」「考えよう」「生かそう」という学 び方を紹介するページを掲載している。 ・画像、動画、音声等のデジタルコンテンツが見られ る二次元コードを掲載している。 【分量・装丁】 ・吹き出しや枠など直接書き込む欄を設けている。 ・AB判を採用している。	・各教材冒頭に、内容 項目の視点、現代的な 課題、SDGsに関するこ とにそれぞれマークを表 示している。 ・1年ではカタカナにも ふりがなを付けている。 ・教材の内容の一部を 抜きだして教材冒頭に 表示している。